HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機

型式

BW-8JV
BW-7JV

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.8～10 をお読みいただき、正しくお使いください。

ビートウォッシュ
日立全自動洗濯機

もくじ

ご使用の前に

お問い合わせの多い項目

仕上がりを良くするポイント

●糸クズが気になる ➔P.15

お湯取について

●風呂水が吸水されない ➔P.21、54、55
●設定のしかた ➔P.22

●音や振動について ➔P.55
●運転しない ➔P.54

お問い合わせの多い項目をまとめました。

使いかた

お手入れ・アフターサービス

はじめに(特長)

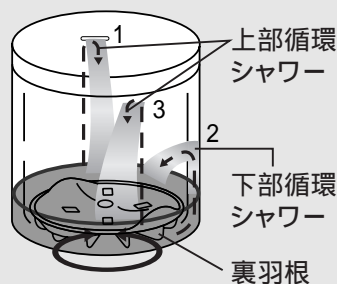
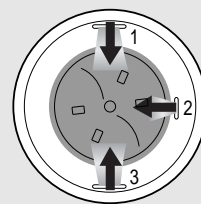
ダブルビートウィング

きめ細やかな手洗い効果

- **なめらかな2つのビックウィングに沿って衣類を大きく上下に動かし、さらに4つのミニウィングで小刻みに動かします。このきめ細かな動きにより、手洗いのようにやさしくしっかり洗い上げます。**

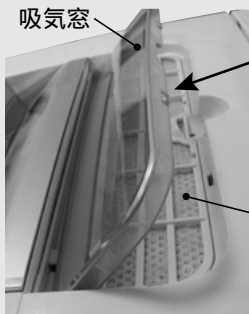
節水循環水流

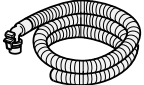
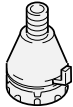
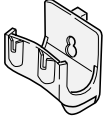
少ない水できれいに

- **ダブルビートウィングの裏羽根が水をかき上げ、上下3方向のシャワーで水流を循環させるから、少ない水でも効率よく汚れを落とします。**

〔横から見た図〕

〔上から見た図〕

※低水量24Lまたは35L(BW-7JVは34L)のときは、上部循環シャワーが出ない場合があります。

エアジェット乾燥とナノチタン消臭アレルオフフィルター

- **ヒーターを使わず、クリーンな空気を取り込みながら、高速風と高速回転で衣類の水分を吹き飛ばして乾燥します。**
  ※部屋干しした場合と同等の乾き具合に仕上がります。
  空気を取り込むとき、ナノチタンがニオイの分子を、人工酵素が花粉などの不快物質をしっかり吸着します。

吸気口
ここから風を取り込みます。
乾燥時は必ず開けてください。

ナノチタン消臭
アレルオフフィルター

●乾燥のたびにナノチタン消臭アレルオフフィルターをお手入れしてください。乾燥効率の低下を防ぎます。 ➔ P.52

各部のなまえ・付属品

■ ➔ のあとの数字は主な説明のあるページです。

洗濯・脱水槽
- バランスリング
- 洗剤トレイ（洗剤・漂白剤投入口）➔P.18、49
- 糸くずフィルター（2か所）➔P.48
- ダブルビートウィング（かくはん翼）➔P.4

- 電源プラグ
- 電源コード
- アース線 ➔据付説明書
- 注水口 ➔P.50
- ふた
- ソフト仕上剤投入ケース
  - 給水ボックス ➔P.50
  - ソフト仕上剤投入口 ➔P.19、49
- ホース掛け(穴) ➔P.21（お湯取ホース掛け取付用兼用穴）
- 外枠
- 水準器 ➔据付説明書
- ふたロック ➔P.45
- 調節脚 ➔据付説明書
  前右側の脚の高さを調節できます。
- 排水ホース ➔据付説明書
- 操作パネル ➔P.6、7

- 風呂水吸水口 ➔P.20、50
- 吸気窓 ➔P.4、26、40
- ナノチタン消臭アレルオフフィルター(吸気ネット) ➔P.4、52
- 給水口 ➔P.51
- 除湿形乾燥機用排水口 ➔P.46

付属品（「据付説明書」を参照ください。）

給水ホース(約0.8m)	ワンタッチつぎて	お湯取ホース(約4m)（吸水ホース）	クリーンフィルター	脚キャップ（高さ調整用）	お湯取ホース掛け ➔P.21
（1本）	（1個）	（1本）	（1個）	（4個）	（1個）

操作パネルのはたらき

■操作パネルはBW-8JVで説明しています。

水量を変える ➔P.16、29

お好みに合わせて水量を設定できます。

●「ドライ」コースの場合は「35L」「24L」のみとなります。
●洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水位以上は給水しません ➔P.42〜43)

ふたロック表示

安全のため、洗濯時や乾燥時はふたがロックされ、点灯します。

➔P.45

残時間・予約時間表示

運転スタート後に残時間の目安を表示します。 ➔P.27 **予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。予約運転スタート後は「予約」のみが点灯します。** ➔P.36

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

●運転中に「スタート/一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまでふたは開きません。➔P.45

カビブロック

「槽乾燥」「槽洗浄」コースが選べます。

➔P.47

8kg
BW-8JV
INVERTER
槽乾燥
槽洗浄
カビブロック
無段階水位 洗剤量目安
68 57 46 35 24 L
水量
15 12 8 5 3 分
洗い
注水 3 2 1 回
すすぎ
高速(3秒押し)
9 7 5 3 1 分
脱水
洗い すすぎ1 すすぎ2
お湯取
予約
予約 あと 時間後 分
スタート/一時停止 これっきりボタン

運転内容を変える ➔P.29、38、42〜43

「洗い」「すすぎ」「脱水」の内容や組み合わせを切り替えます。

●スタート後は、「スタート/一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。
●内容を変更できないコースもあります。

風呂水を使う ➔P.22

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
●前回選んだ内容を記憶します。
●設定できないコースもあります。

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

水量	メロディ(ブザー)音が変えられます。 ➔P.45	洗い	いたずら防止モードの設定、解除ができます。 ➔P.45
スタート/一時停止 これっきりボタン	終了予告音の設定、解除ができます。 ➔P.45	洗濯	ほぐし脱水の設定、解除ができます。 ➔P.44

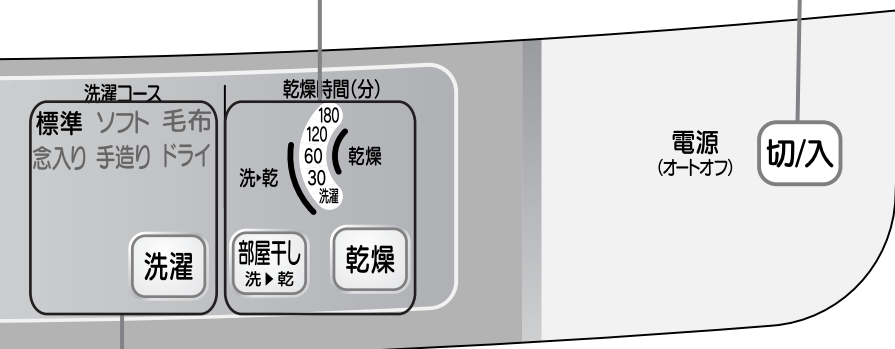
乾燥時間を選ぶ

「部屋干し 洗▸乾」「乾燥」ボタンを押すと、乾燥時間が順に点灯します。

➔P.26、40

電　源

電源の入・切を行います。

●運転が終了するとメロディ(ブザー)が鳴って、自動的に電源は切れます。➔P.45、53
●スタートさせずに5分間放置すると自動的に切れます。➔P.53
●電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。
再度電源を入れたいときは、コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。

※操作パネルは「標準」コースの例です。

予約をする ➔P.36

何時間後に運転を終了させるか、3〜12時間後まで1時間単位で予約できます。

●予約設定できないコースもあります。

洗濯コースを選ぶ ➔P.26

「洗濯」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

●電源を入れると、最後に運転したコースが記憶されています。(「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)

ボタン	説明	ボタン	説明
すすぎ	念入りコースですすぎを3回(注水3回、ため3回)の設定、解除ができます。 ➔P.46	脱水	高速脱水の設定、解除ができます。 ➔P.44
部屋干し 洗▸乾	温度センサー制御の設定、解除ができます。 ➔P.44	お湯取	清水すすぎの設定、解除ができます。 ➔P.23

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
発煙・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない
過熱し、発煙・発火の恐れがあります。

アース線は

●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は

●食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、くつ(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●洗剤を入れすぎない
洗剤は規定量を守ってご使用ください。
泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには

●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
〔灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物〕
爆発や火災の恐れがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。

●操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか

●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注意

●水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

── 例えば ──
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面を濡らす恐れがあります。

そのほか

●給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●ふたなどのプラスチック部や本体に、ソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭き取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因となり、けがをする恐れがあります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する

●排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んでスタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)

●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■乾燥コース運転中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

■結露に注意

●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
●防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー（YT-1）のご使用をおすすめします。→P.60

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐためです。
●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

■吸気窓を開けたままふたの開閉をしない

●ふたが破損する恐れがあります。

■お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

■排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月)

●糸くずや異物詰まりにより、水漏れなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

26ページ 洗濯をする　洗濯

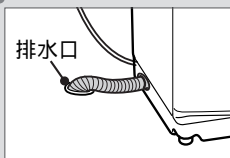
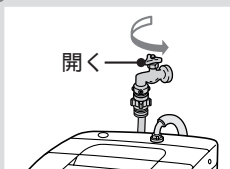
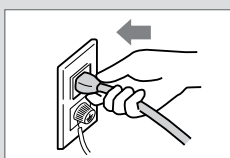
26ページ 洗濯～乾燥をする　部屋干し 洗▶乾

40ページ 乾燥をする　乾燥

■BW-8JVで説明しています。

準備をする

本体

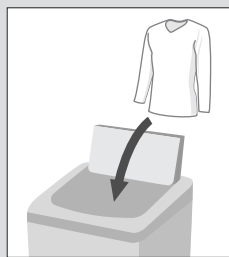
1 排水ホースをセット

2 水栓をゆっくり開く

3 電源プラグをコンセントに差す

4 糸くずフィルターが取り付いていることを確認する

5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する ➔P.20

洗濯物

➔P.14～15

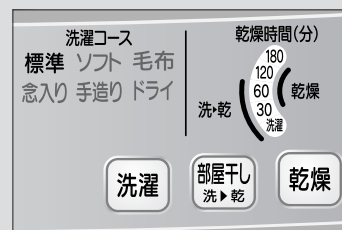
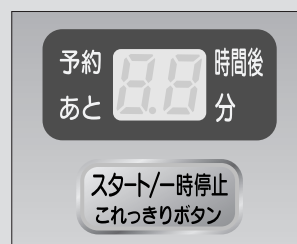
1 洗濯物を仕分ける 前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる

洗濯物にあったコースを設定する

➔P.26～41

1 電源を入れる

電源（オートオフ）　切/入

2 コース・機能を設定する

3 運転をスタートする

洗濯物量をセンサーが計測する

計測中表示

水が入る前に約30秒かくはんして計測します

水量を表示

無段階水位

残時間を表示

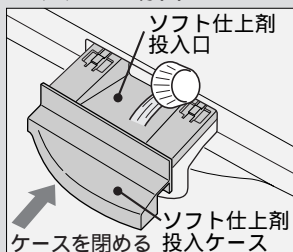
洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤を入れる

洗剤投入の流れについては

→P.16～19

1 洗剤を入れる

2 漂白剤を入れる場合

3 ソフト仕上剤を入れる場合

4 ふたを閉める

洗い　すすぎ　脱水　乾燥

設定内容を自動運転する

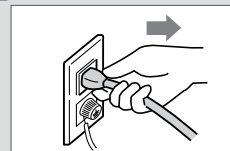
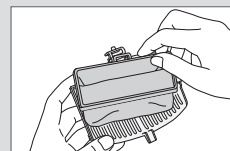
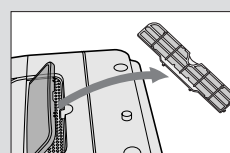
●洗剤を溶かす

片づけやお手入れをする

お手入れについては

→P.21、48～52

1 水栓を閉める

2 電源プラグを抜く

3 糸くずフィルターとナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気ネットのお手入れをする

糸くずフィルター →P.48

ナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気ネット →P.52

洗濯物の準備をする

●取扱絵表示を確認してください。

仕分けと確認

次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品

●色落ちしやすいもの
※分けて洗ってください。➔ P.15

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。

●洗濯絵表示（ドライ セキユ系）のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品 ➔ P.10
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
※排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、布団、クッションなどの詰めものにわたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの

●靴(スニーカーなど)

次の物は乾燥できません

●のり付けしたもの

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
※商品の取り扱い表示に従ってください。

●スポンジの入ったもの(ぬいぐるみなど)

●吊り干し表示 のあるもの

●縮みやすいもの

●型崩れしやすいもの

●しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの

ヨワク

※本文中の乾燥とは、「部屋干し洗▶乾」コースの乾燥運転と、「乾燥」コースのことです。

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(木綿　約50g)

くつ下
(木綿　約50g)

タオル
(木綿　約70g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿　約150g)

ブラウス
(混紡　約200g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

バスタオル
(木綿　約300g)

パジャマ
(上・下)
(木綿　約500g)

シーツ
(木綿　約500g)

スムーズに脱水するには

**■洗濯物のバランスがとれない場合には脱水の途中で、布ほぐし動作を行うため、運転時間が長くなったり、異常振動が発生し、運転を途中で止めてしまうことがあります。
下記のことにご注意ください。**

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**単独では洗濯しないでください。**
●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

洗濯・脱水槽への入れかた

■洗濯物はできるだけ均一に入れる

■大物や水に浮きやすいものから先に入れる

●布の動きがよくなります。

■ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む

●給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

洗濯物の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●コーデュロイ(起毛素材の衣類)や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。
●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

硬貨やヘアピンなどは取り除く
(ポケットの中も忘れずに)

●衣類を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐためです。

色落ちしやすいものは分けて洗う

●著しく色落ちする衣類は分けて、同様の衣類を2～3枚まとめて洗ってください。

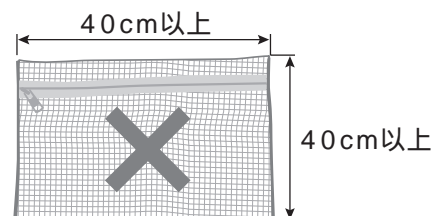
大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。

●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、衣類が片寄り、運転できないことがあります。

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について

洗濯量の検知と水量表示

① 洗濯物を入れてお好みのコースを設定し、スタート/一時停止 これっきりボタン を押すと…

▼ かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量をセンサーが計測する

水が入る前、約30秒かくはんして計測します

測定中表示

予約 あと -- 時間後 分

▼ 洗濯量に応じた水量を表示する

BW-8JV「標準」コース(水量57L)の例

計測後、運転時間(目安)に変わる

予約 あと 45 時間後 分

表示例：45分

表示例：100分以上

② 右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を投入する

ご注意

- 「美白系(UVカット)」「洗剤UVカット」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。
- 右表内の※の洗剤については、2割減らしてご使用ください。
- 「仕上剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量(kg)(目安)	洗剤量(目安)	8JV 水量(手動設定)	7JV 水量(手動設定)	水量表示
8		68L		68L
			62L	62L
7		57L		57L
6			53L	53L
5		46L	44L	46L
4				44L
3		35L	34L	35L
2				34L
1		24L	24L	24L

洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
  通常の衣類では洗濯量は表示の7～8割が適当です。
- 「乾燥」コース運転での定格容量は、化繊4kg、化繊混紡3kg以下です。

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量

下表以外の洗剤は使用しないでください。
操作パネルの水量表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合成洗剤					石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤			漂白剤
コンパクトタイプ				中性洗剤						
粉末		液体			粉末	液体	濃縮		普通	
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 25mL	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 40mL
アタック トップ 部屋干しトップ ブルーダイヤ アリエール※	アタック ALLin ニュービーズ ボールド※	アタック バイオジェル アリエール イオンパワージェル リキッドトップ	液体ふんわりニュービーズ 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライト ワイド ハイター
45g	57g	45mL	57mL	91mL	82g	91mL	16mL	23mL	45mL	91mL
41g	52g	41mL	52mL	83mL	74g	83mL	15mL	21mL	41mL	83mL
38g	48g	38mL	48mL	76mL	68g	76mL	13mL	19mL	38mL	76mL
35g	44g	35mL	44mL	71mL	64g	71mL	12mL	18mL	35mL	71mL
31g	38g	31mL	38mL	61mL	55g	61mL	11mL	15mL	31mL	61mL
29g	37g	29mL	37mL	59mL	53g	59mL	10mL	15mL	29mL	59mL
23g	29g	23mL	29mL	47mL	42g	47mL	8mL	12mL	23mL	47mL
23g	28g	23mL	28mL	45mL	41g	45mL	8mL	11mL	23mL	45mL
16g	20g	16mL	20mL	32mL	29g	32mL	6mL	8mL	16mL	32mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

●水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。➔P.18

●タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

「ドライ」「毛布」コースの場合は、スタート前に入れる ➔P.32、34

スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

水量表示

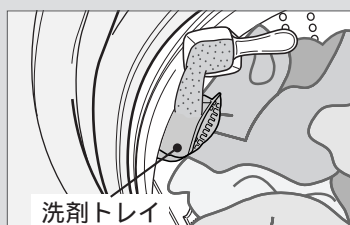
給水開始

洗剤投入

粉末合成洗剤・液体合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける

約30 °まで開きます。無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる

3 洗剤トレイを閉める

「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

石けん(天然油脂)

粉末石けん、複合石けんなどは、よく溶かしてから洗濯・脱水槽内に入れる ➔P.24

お願い

●洗剤トレイは確実に閉めて運転してください。(運転中に外れ、衣類を傷つけたり、破損する恐れがあります)

ご注意

●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。

●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。

●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃してください。➔P.49

●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。

●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうすめてから洗剤トレイに流してください。

●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから、直接洗濯・脱水槽内に入れてください。

●洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の容器に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が発泡する恐れがあります。（故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります）

●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛かって破れる恐れがあります。

漂白剤投入　ソフト仕上剤投入

漂白剤

●洗剤を入れたあとに
水でうすめた液体漂白剤を入れる

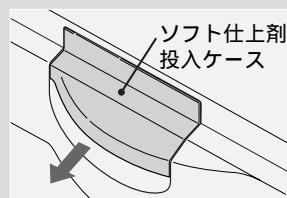
■粉末漂白剤

直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

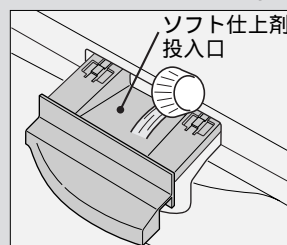
- ●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- ●塩素系の漂白剤を入れたまま、長時間放置しないでください。

ソフト仕上剤

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

2 ソフト仕上剤を入れる

（濃縮タイプは2倍に薄めてください。〔最大120mL以下〕）

3 ソフト仕上剤投入ケースを閉める

ご注意

- ●ソフト仕上剤投入ケースには洗剤を入れないでください。（故障の原因になります）
- ●洗剤やソフト仕上剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。➔P.47
- ●「仕上剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。
- ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ●ソフト仕上剤投入ケースに仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して清掃してください。➔P.49
- ●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。流れ出して、洗濯物に直接かかり変色する恐れがあります。
- ●運転中はソフト仕上剤投入ケースを引き出さないでください。水が垂れてくる場合があります。
- ●ソフト仕上剤投入ケースは、確実に奥まで閉めてください。(ケースが開いたままふたを無理に閉めようとすると、破損する恐れがあります)
- ●ソフト仕上剤投入ケースの周囲にソフト仕上剤をこぼさないように注意してください。
- ●ソフト仕上剤の種類や投入量によっては、泡立ちが生じ、ケースを引き出す際にしずくがたれる場合があります。その場合はすぐに拭き取ってください。

風呂水を使う

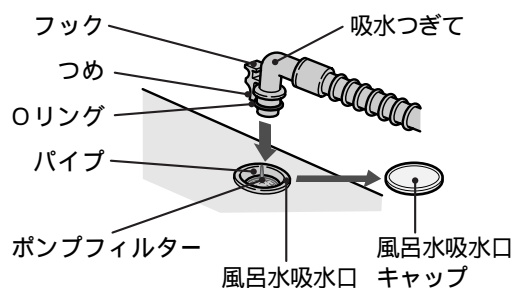
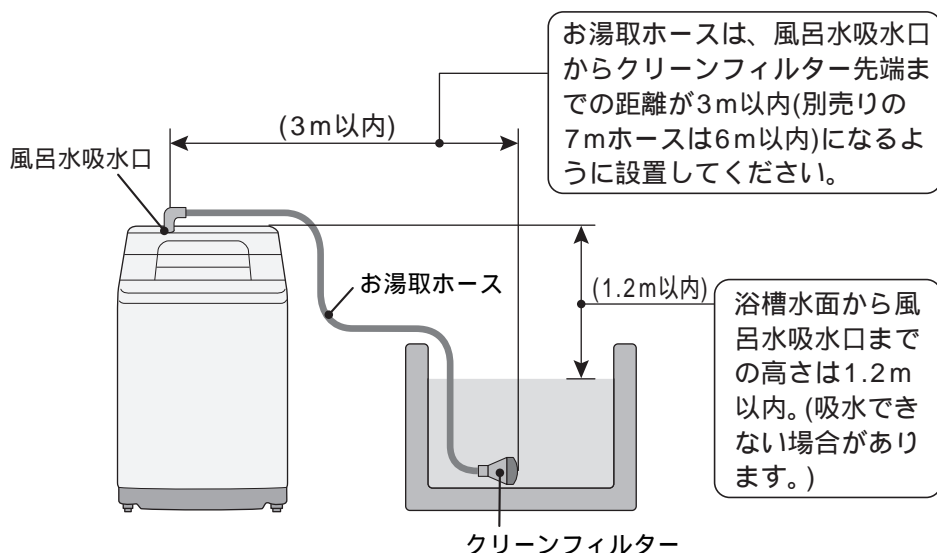
●お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水吸水するためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースの準備

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口キャップを外す

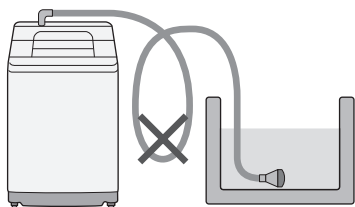
2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

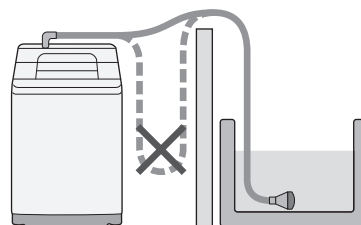
●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり傷つけないでください。
外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

3 クリーンフィルターを浴槽にセットする

※浴槽までの距離が3m以上あるときは、別売りの7mホースを使用してください。
➔P.60

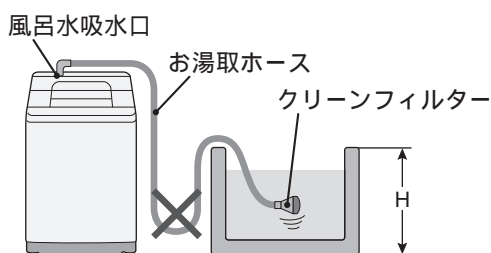
ご注意 **■ホースを傷付けないでください。**
●浴室などのドアではさみ込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

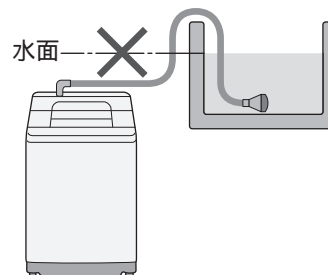
お湯取ホースセット時のご注意

余分なホースを巻いたまま使用しない

●ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

高い壁を越えるときは、ホースのたるみをなくす

●ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

クリーンフィルターの浮き上がりに注意する

●浴槽の高さ(H)が床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みでクリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。
おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。

お湯取ホースの片づけ

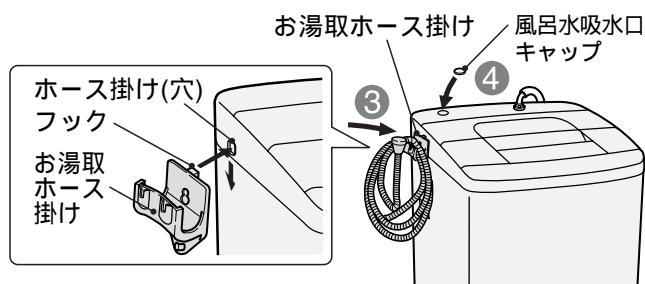
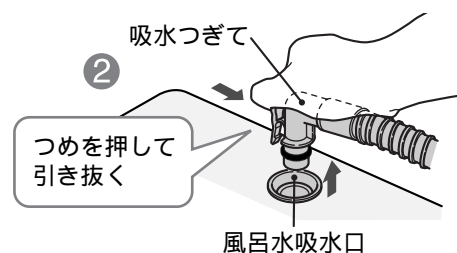
1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

3 お湯取ホース掛けにかける

クリーンフィルター内の残水を十分に取り除き、きちんとお湯取ホース掛けに引っ掛けてください。
残水があると、床面を濡らす恐れがあります。

4 風呂水吸水口キャップを取り付ける

●吸水つぎてを本体から外さない状態でお湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。

風呂水を使う(続き)

お湯取設定のしかた

■「洗い」と「すすぎ」にお風呂の残り湯(風呂水)を使います。(「ドライ」コースはお湯取できません)

1 希望のコースを選ぶ

2 お湯取 を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる

お好みに合わせ、お湯取の設定をしてください。
※お好みに設定したあと スタート/一時停止 これっきりボタン を押すと、設定内容は記憶されます。

押し回数	パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2	内容
1回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取(風呂水)	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
2回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取(風呂水)	お湯取※(風呂水)	水道水	「洗い」と「すすぎ1」をお湯取します。
3回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取(風呂水)	お湯取(風呂水)	お湯取※(風呂水)	「洗い」から「すすぎ2」までお湯取します。
4回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

※「清水すすぎ」を設定できます。

●お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 「洗い」「すすぎ」「脱水」の表示をすべて消す

3 お湯取 を3秒以上押す

※受付音「(ピッ)」がなりますが、そのまま押し続けてください。
3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。
記憶しない(ピー) ←→ 記憶する(ピッ)

4 切/入 を押し、電源を切る

お湯取設定時のご注意

●すすぎを「注水すすぎ」に設定した場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
●水量ボタンによる補給水は水道水になります。→P.6
●設定の変更は、洗いやすすぎの給水中に「スタート/一時停止」を押したあと「お湯取」ボタンで変更できます。(回転シャワーすすぎ設定時は、すすぎの設定変更はできません)
●すすぎ1・すすぎ2のみの設定はできません。
●洗いやすすぎの設定水位に達してから約1分間は、お湯取の設定は変更できません。

風呂水吸水時のご注意

●風呂水を利用した場合、外気温によってはふた(透明部)および吸気窓が蒸気により結露する場合があります。気になるときは、柔らかい布でふき取ってください。

●入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。色移りや変色を防ぐためです。
●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は、風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

清水すすぎ(仕上げ)設定時の動作

■最終すすぎを「お湯取(風呂水)」に設定した場合、最後に水道水を使用してすっきり仕上げます。すすぎ1、すすぎ2のいずれかで設定できます。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. お湯取 を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

設定時(3秒表示)

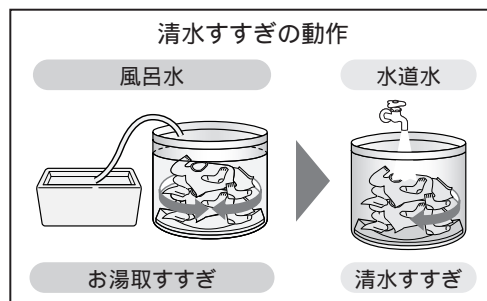
予約 あと 1 時間後 分

「ピッ」音でお知らせします。

解除時(3秒表示)

予約 あと 0 時間後 分

「ピー」音でお知らせします。

すすぎ	パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2
「すすぎ1回」に設定	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取(風呂水)	お湯取(風呂水) + 清水すすぎ	
「すすぎ2回」に設定	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取(風呂水)	お湯取(風呂水)	お湯取(風呂水) + 清水すすぎ

お湯取ホース取り扱い上のお願い

■ホースを傷付けないでください。
- ●浴室などのドアではさみ込まないでください。
- ●無理な力をかけないでください。
- ●金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については → P.21

■ご注意については → P.21

お湯取設定時のスタート後の給水について

1. **水道水を約15秒間給水する**
   ●風呂水ポンプへ呼び水給水します。
2. **風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる**
   ●風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。
   ホース内の空気を抜くためです、この状態のときは、通常の吸水より音が若干大きくなります。
   ●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
   自吸性能を向上させるため、1分ごとに7秒間を2回まで行います。

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

自動で水道水による運転に切り替え、洗濯を続けます。

●水道水に切り替わる場合は、風呂水ポンプが動作してから10分後です。

●約10分間の途中で風呂水がなくなった場合は、その残時間後に水道水へ切り替わります。

※〔5分間でなくなった場合、5分後に切り替わります〕

●上記の水道水自動切り替えを待たずに手動で切り替えたり、風呂水運転中に水道水運転に切り替えることもできます。

※〔一時停止し、お湯取ランプを全消灯させ、再スタートすると、その時点から水道水に切り替わり運転を継続します〕

●手動で水道水に切り替えた場合や、自動で水道水へ切り替わった場合は、以降の行程はすべて水道水で運転します。

石けん(天然油脂)を使う

石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れてはいけません。(溶け残ることがあるため)

バケツなどで溶かすとき

1. **バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する**
2. **ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす**
   ●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

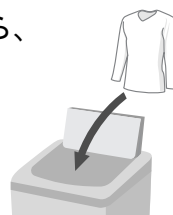
3. **洗濯・脱水槽に洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ**
4. **[スタート/一時停止 これっきりボタン] を押し、運転を開始する**
5. **溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける**

洗濯・脱水槽で直接溶かすとき

1. **[切/入] を押し、電源を入れ、**
   [洗濯] を押し、「標準」コースを選ぶ
2. **「水量」「洗い」のボタンを押し、「水量24L」「洗い3分」を設定する** →P.38

水量	洗い
24L	3分

3. **[スタート/一時停止 これっきりボタン] を押し、運転を開始する**
4. **給水後、かくはんが始まったら、**
   [スタート/一時停止 これっきりボタン] を押し、一時停止する
5. **ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め [スタート/一時停止 これっきりボタン] を押し、運転を再開する**
6. **運転終了後、電源が切れたら、再度電源を入れる**
7. **洗濯物を入れて、お好みのコースを選ぶ**
8. **[スタート/一時停止 これっきりボタン] を押し、運転する**

※水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。 →P.29

ご注意

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。
よくすすがないと黄ばみや、においの原因になることがあります。
●使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1ヶ月に一度を目安に洗濯槽クリーナー →P.60 を使い、「槽洗浄(11時間)」 →P.47 コースでのお手入れをしてください。
●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。

●「毛布」「ドライ」コースのとき
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりを使う

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。衣類に吸着しにくくなり、十分なのり付けができなくなる場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 ➔ P.14）

準備 **水栓を開ける**

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗濯 **を押し、「標準」を選ぶ**

3 水量 **を押し、「24L」を選ぶ**

4 洗い **を押し、「3分」を選ぶ**

5 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

スタート/一時停止 これっきりボタン **を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度** スタート/一時停止 これっきりボタン **を押します。**

6 **洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる**

7 **「洗い」→「脱水」を運転する** ➔ P.38

<衣類の量が3kgの場合>

水量	洗い	すすぎ	脱水
46L(44L)	5分	設定なし	1分

に設定する。〔( )内はBW-7JVの水量〕
水量は衣類の量に応じて調整してください。

ご注意 ●のり付けした衣類は「乾燥」コースで乾燥しないでください。シワの原因になります。

のり付けしたあとは

洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを洗い流してください。
●念入りに洗い流したい場合は、「槽洗浄」コースをご使用ください。

「標準」コース

1 **電源を入れ、「標準」コースを選ぶ**

2 **水量を「68L(62L)」に設定する**
〔( )内はBW-7JVの水量〕

3 **ふたを閉め、スタートボタンを押す**

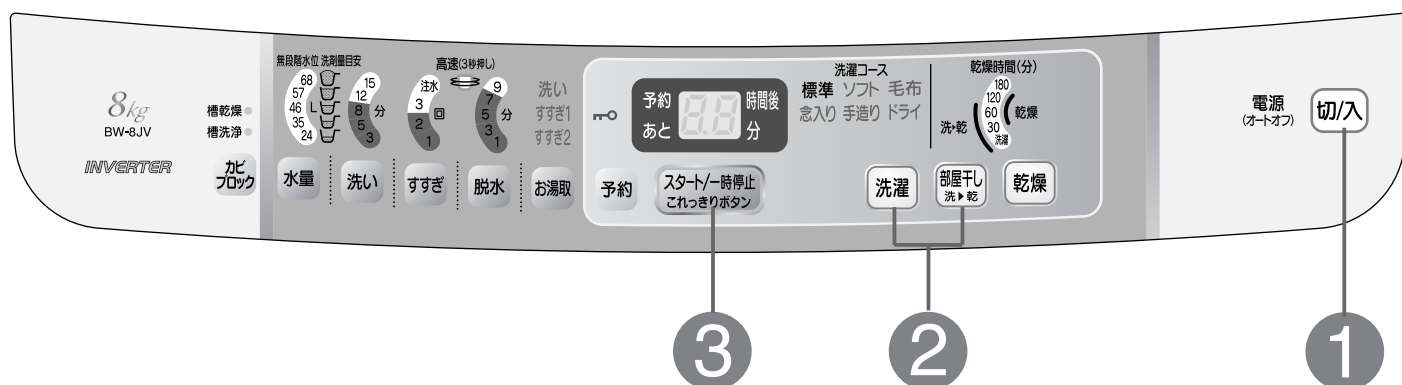
「槽洗浄」コース(念入りに洗浄したい場合)

1 **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選ぶ**

2 **運転時間を3時間に設定する**
（市販の塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーは使用しないでください。）

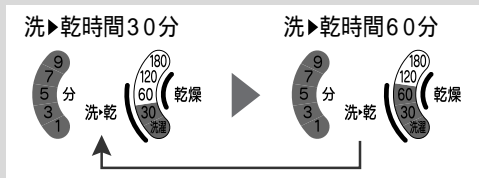
3 **ふたを閉め、スタートボタンを押す**

ご注意 ●洗剤、衣類は入れないでください。

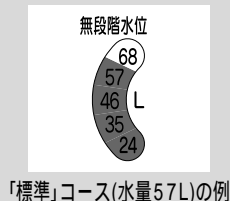
洗濯をする／洗濯〜乾燥をする

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 部屋干し洗▶乾 運転したいいずれかを押し、希望のコースのランプを点灯させる

※「部屋干し洗▶乾」コースは、洗▶乾時間「30分」または「60分」が点灯し、脱水時間のランプが全て点灯します。

ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。

3 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

「標準」コース(水量57L)の例

4 水量表示に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16〜19

メロディが鳴ったら終了です。

お願い
- 「部屋干し洗▶乾」コース以外のコースは、吸気窓を閉めてください。

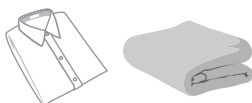
ご注意
- 「念入り」コースをご使用する場合は、傷みの気になる衣類は洗わないでください。衣類を傷める恐れがあります。
- 「部屋干し洗▶乾」コースをご使用後に衣類を取り出すときは、本体を揺らさないようにしてください。注水口から水滴がたれることがあります。

■「部屋干し洗▶乾」コースにしたときは、吸気窓を開けてください。
■吸気窓は、約50 °まで開けると「カクッ」という感触があります。

ご注意
- 吸気窓を50 °以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

■お湯取設定したいときは

を押し、運転したい行程のランプを点灯させる → P.22

■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは → P.29

※「部屋干し洗▶乾」コースは脱水時間の変更はできません。

※標準コースで洗濯したあと、30分、60分の風乾燥で干し時間を短縮します。
- タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。洗濯物の容量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、季節や設置環境によって乾燥不足や乾きムラがあります。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

コースの使い分け

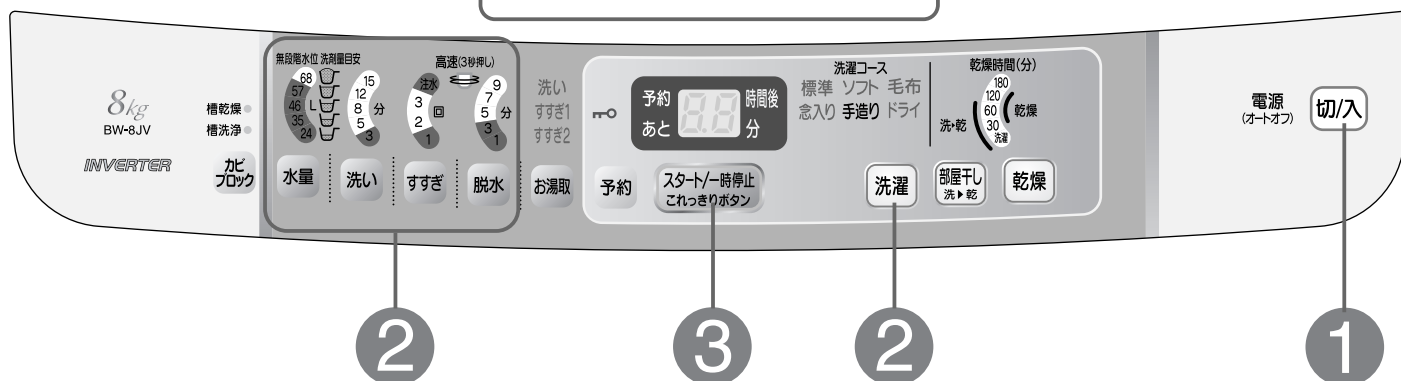
こんなときに	おすすめコース	運転できるコースと洗濯・乾燥容量 洗濯	部屋干し 洗▶乾	風呂水吸水 お湯取	おすすめ洗剤
普段の洗濯物に	標　準	8kg 8JVのとき 7kg 7JVのとき	設定できない	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に	念入り	8kg 8JVのとき 7kg 7JVのとき			
セーターやランジェリーのお洗濯に	ソフト	4.5kg			
自分でコースを造る	手造り ➔P.28	8kg 8JVのとき 7kg 7JVのとき			
毛布、掛けふとんなど大物の洗濯に	毛布 ➔P.32	4.7kg			液体洗剤 または 羽毛などは 液体中性洗剤
ドライ、ドライ 手洗イ 表示の衣類の洗濯に	ドライ ➔P.34	1.5kg		設定できない	ドライマーク衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
普段の洗濯物を洗濯〜乾燥	部屋干し 洗▶乾	設定できない	8kg 8JVのとき 7kg 7JVのとき	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体洗剤

予約 については ➔P.36　乾燥 については ➔P.40　カビブロック については ➔P.47

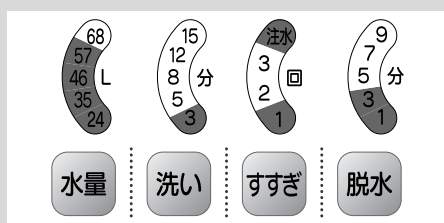
残時間表示について

- 残時間は、1分毎に減っていきます。
- 残時間は運転途中で補正しながら表示するので、増減することがあります。
- 残時間はあくまで目安表示です。

自分でコースを造る

ランプが点灯している時間や
回数の内容で運転します。

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「手造り」のランプを点灯させる**

設定内容の例

を押し、
運転内容を設定する

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

→ P.22

3 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

4 水量表示を目安に、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16～19

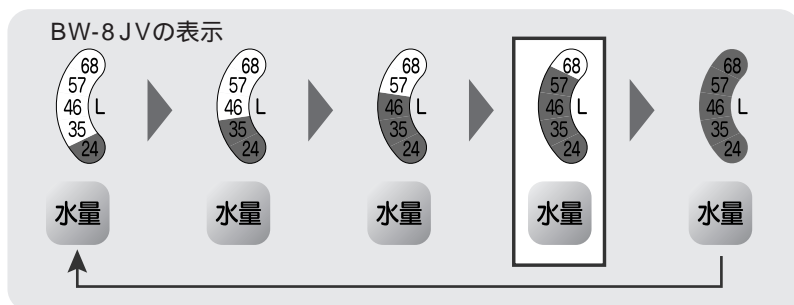
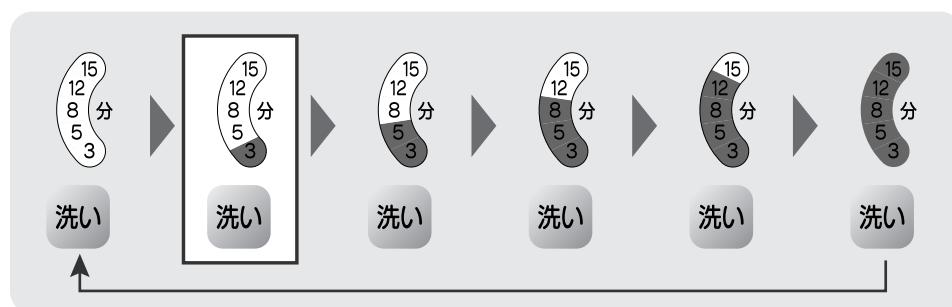
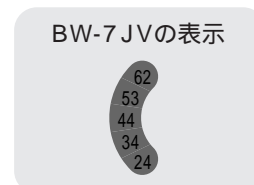
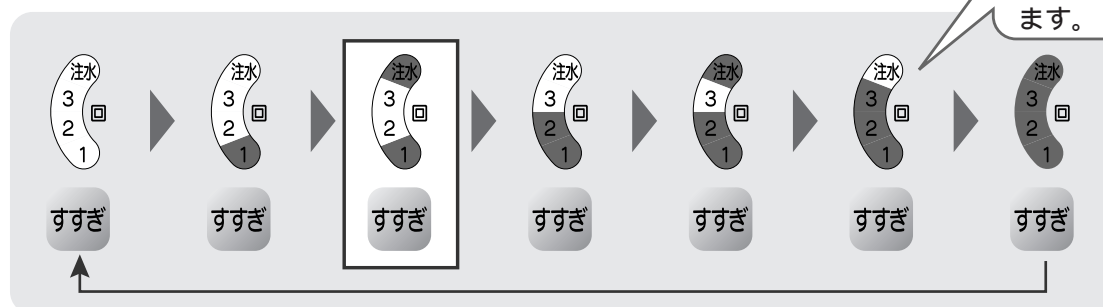
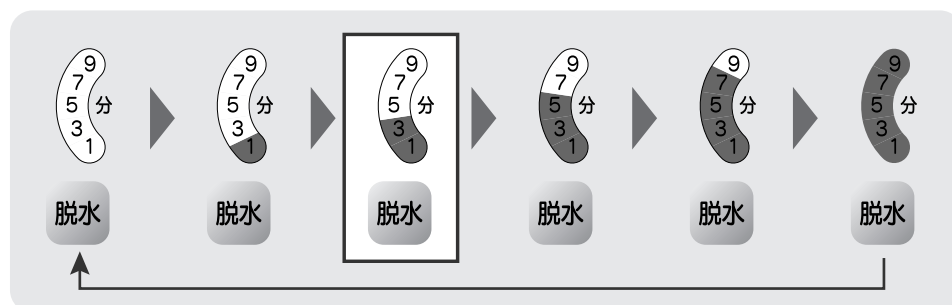
メロディが鳴ったら終了です。

お願い ●吸気窓は閉めてください。

コースの使い分け

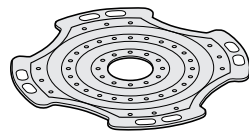
●「手造り」コースの内容は記憶されます。(ほかのコースで設定した内容は記憶されません。)
●繰り返し使うコースは「手造り」コースを使うと便利です。

内容の変えかた

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。

「注水」が消灯のときはためすすぎになります。

■すすぎについて
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●ためすすぎ：水をためてすすぎます。
●すすぎ3回は、「念入り」➔P.7、46、「手造り」コースで設定できます。

毛布やドライマーク付き衣類の洗濯をする

洗濯物の準備

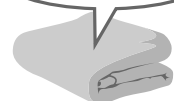
■洗濯する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
　お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。
■2.8kg～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。➔ P.60

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。
※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔ P.33、35

	洗濯量				お洗濯キャップ
毛布、掛ふとん	毛布	2.8kg未満	掛ふとん	－	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
		2.8kg～4.7kg		1.8kg以下	お洗濯キャップを使用して運転してください。
ドライマーク付き衣類	0.4kg未満				お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	0.4kg～1.5kg				お洗濯キャップを使用して運転してください。

「毛布」コースで洗濯する場合

洗濯できるもの

■洗濯できる毛布

●手洗イ と表示されている毛布。
●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布
　(幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下)
●電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

■洗濯できる掛ふとん

●詰めもの素材が化繊(ポリエステル)のふとん
　掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、詰めものの重さ1.8kg以下のもの)
　肌掛ふとん(ダブルサイズ　　幅190cm×長さ210cm以下、詰めものの重さ1.8kg以下のもの)
●詰めもの素材が羽毛の掛ふとんで □ 、手洗イ 表示のあるもの
　(例：肌掛ふとん　詰めものの重さ0.5kgなど)

ご注意 ●詰めもの素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

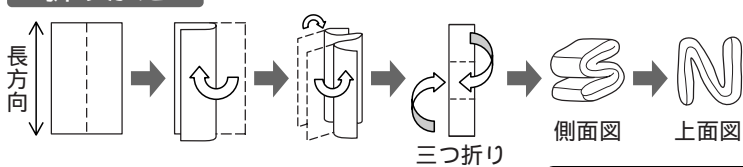
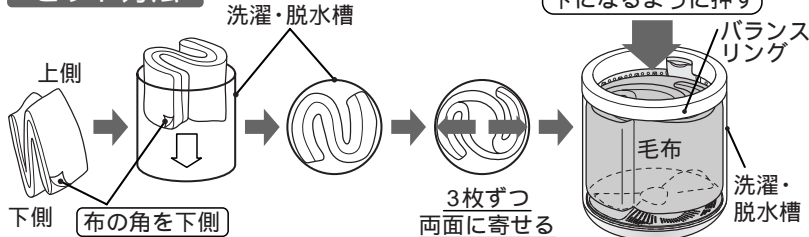
■その他洗濯できるもの

●手洗イ 表示のベッドパット、カーテン
●手洗イ 表示のまくら、クッション(詰めもの素材が化繊(ポリエステル)のもの)

お洗濯キャップを使用するときの入れかた (2.8kg～4.7kg)

1 毛布、掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

2 掛ふとんは中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。

お洗濯キャップを使用しないときの入れかた (2.8kg未満)

ご注意 ●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

「ドライ」コースで洗濯する場合

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

- ●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- ●スラックス、スカート
- ●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- ●学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。 →P.14

ご注意 ●上記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

衣類の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

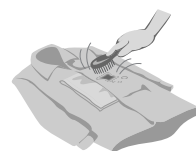
●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

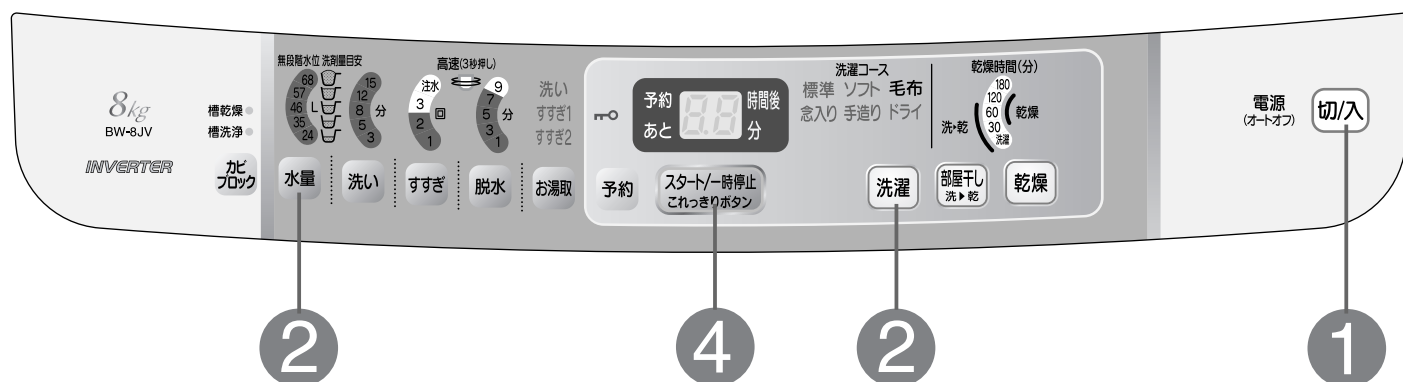
●万一、衣類にしみがついた場合は、3倍程度の洗濯液につけ置きしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。
●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型
(1)塩素系(ハイター)：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

●衣類の取扱絵表示が ドライ 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
手洗イ 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使わないでください。

毛布の洗濯をする【コースの設定〜運転】

準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする

1
切/入 を押し、**電源を入れる**

2
洗濯 を押し、**「毛布」のランプを点灯させる**

水量は自動的に「68L(62L)」になります。お好みに合わせて設定できます。〔( )内はBW-7JVの水量〕

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

➔ P.22

■「水量」「脱水」の設定を変えたいときは

➔ P.29

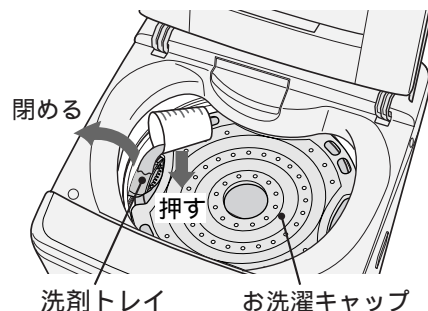
※「洗い」「すすぎ」の設定は変更できません。

3
水量表示に従って、
液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める ➔ P.16〜19

（液体洗剤は洗剤トレイに入れてください）

■洗剤の入れかた

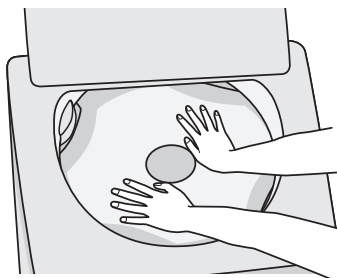
お洗濯キャップを下側に押しながら洗剤トレイを開けて、液体洗剤を入れる
(羽毛などは液体中性洗剤)

4
スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴ったら終了です。

お願い
- 掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などの高濃度の洗剤で汚れを落としてください。
- 吸気窓は閉めてください。
- 洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

お洗濯キャップの取り付けかた

1 **お洗濯キャップを2つ折りに曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる**

2 **図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる**

3 **中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる**

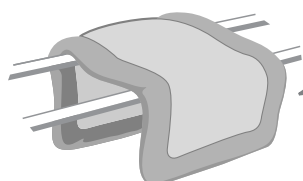
お洗濯キャップの取り外しかた

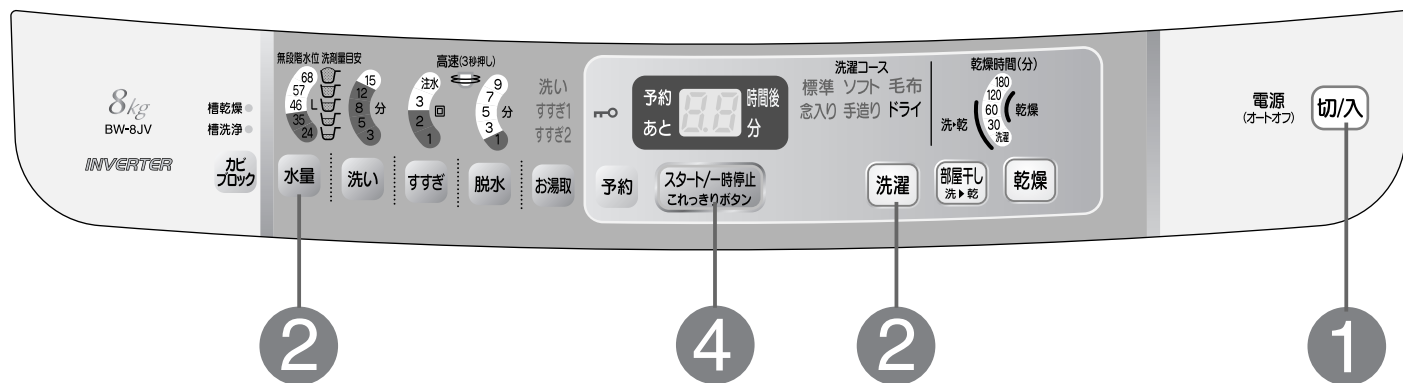
1 **お洗濯キャップの手前側を押し下げる**

2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる**

3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる**

干しかた

●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
（掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります）

●掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中の詰めものをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛ふとんは、詰めものの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする
【コースの設定～運転】

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする**

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「ドライ」のランプを点灯させる**

水量は自動的に「35(34)L」になります。
〔( )内はBW-7JVの水量〕

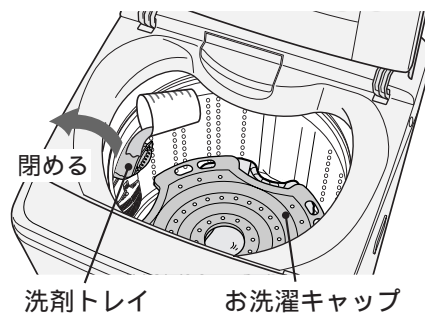
■「水量」の設定を変えたいときは → P.29

※「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定は変更できません。

3 **水量表示に従って、**
液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16～19

（液体洗剤は洗剤トレイに入れてください）

■洗剤の入れかた

液体洗剤を入れる

4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴ったら終了です。

お願い
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。
- **吸気窓は閉めてください。**
- **洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。**

ご注意
- **洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷む恐れがありますのでご注意ください。**

お洗濯キャップの取り付けかた、取り外しかた

取り付けかた

お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。

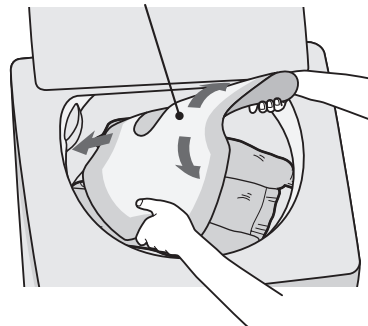
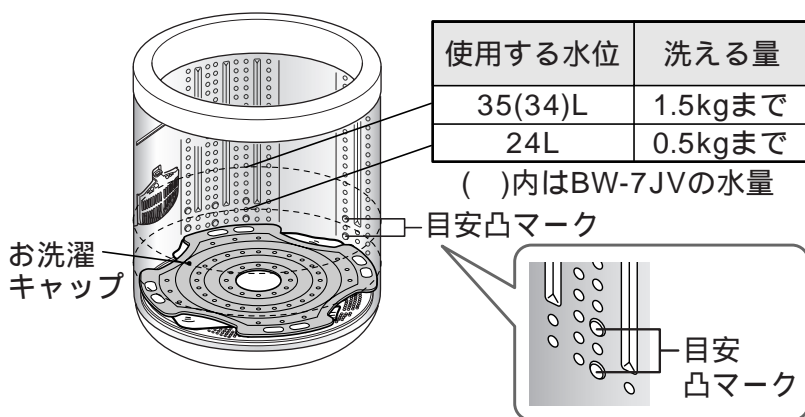
取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

お洗濯キャップ

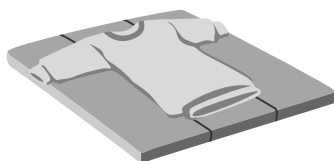
洗える目安

使用する水位	洗える量
35(34)L	1.5kgまで
24L	0.5kgまで

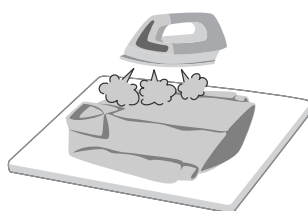
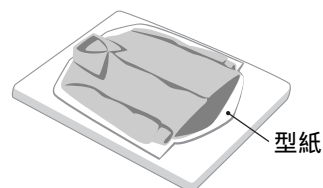
※(　)内はBW-7JVの水量

ご注意

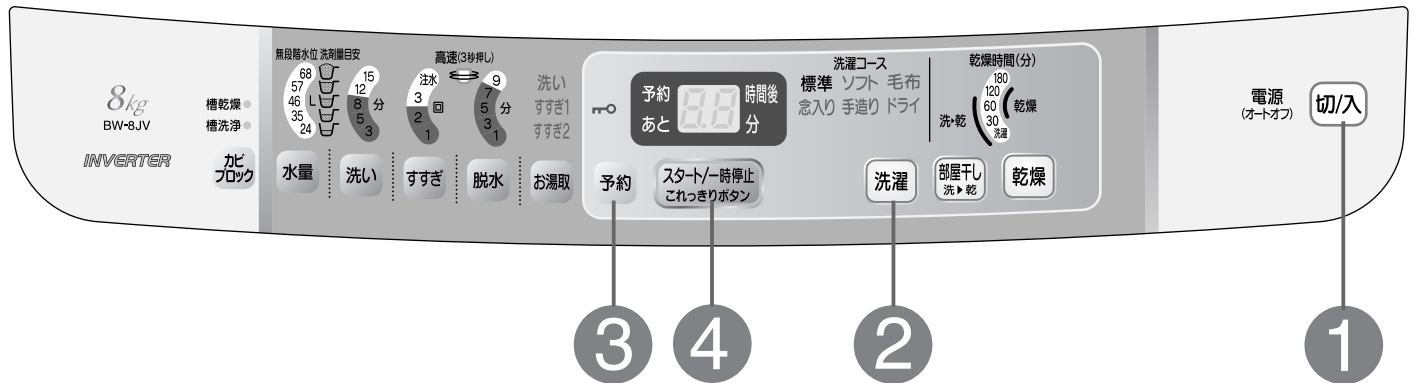
●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

干しかた

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

予約運転をする

■仕上がり時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**希望のコースのランプを点灯させる**

※「毛布」「ドライ」「部屋干し洗▶乾」「乾燥」コースおよび、カビブロック(「槽乾燥」「槽洗浄」コース)運転は予約できません。

3 予約 を押し、**運転終了時間を設定する**

4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

「標準」コース(水量57L)の例

5 水量表示に従って、
洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める ➔ P.16～19

洗濯内容を表示したあと、約8秒後に「予約」表示以外は消灯します。

予約 時間後
あと 分

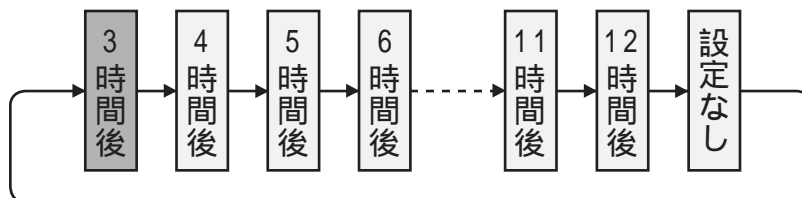
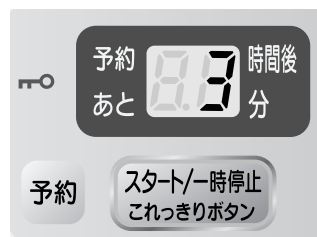
■お湯取設定したいときは
お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる
➔ P.22

■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは
➔ P.29

お願い ●吸気窓は閉めてください。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

工場出荷時の設定です。

●温度センサー制御が設定されているときは、表示部にドットが点灯します。 → P.44

(11時間後の表示例)

こんなときには

●予約内容の確認： 予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)

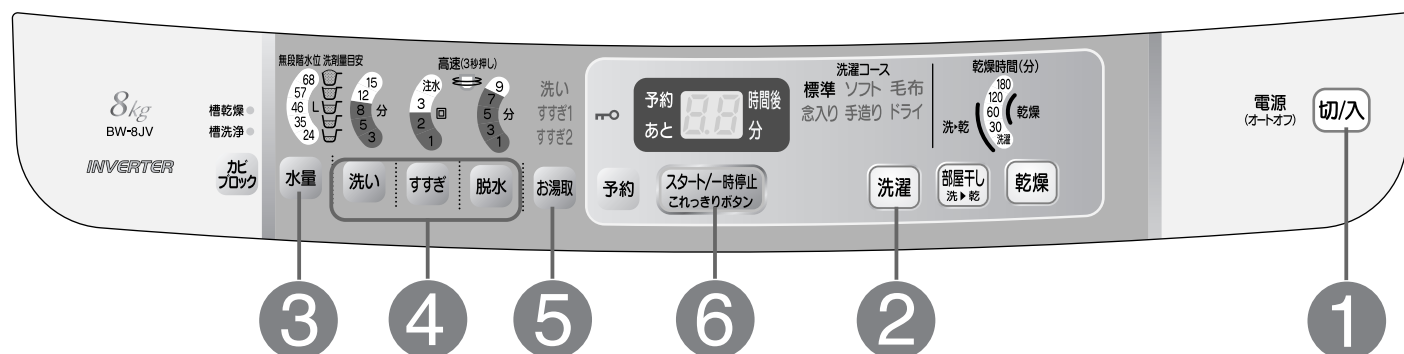
●予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る。**

●予約の変更　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**

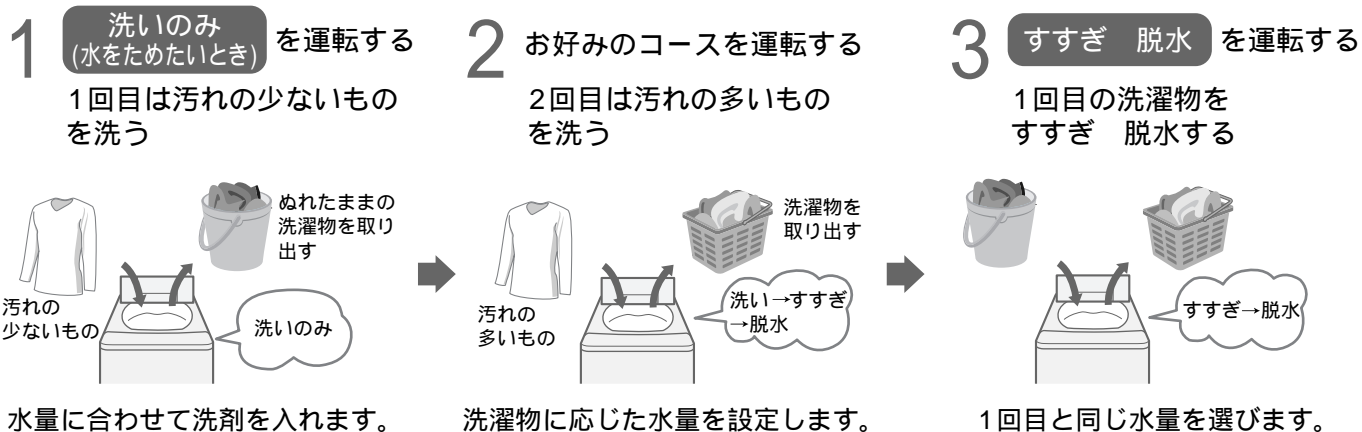
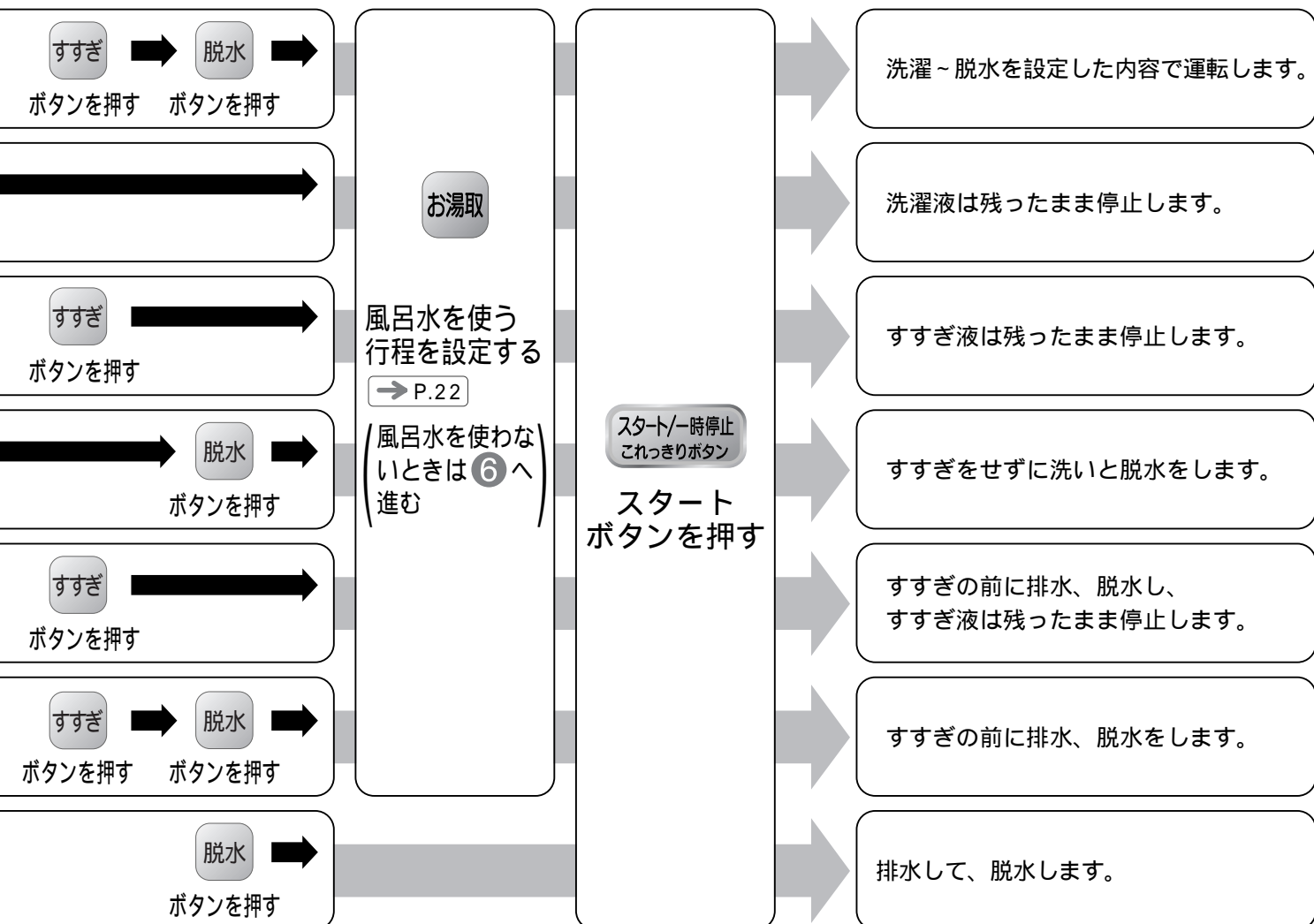
●衣類の追加　：電源を切らずに、衣類を追加してください。

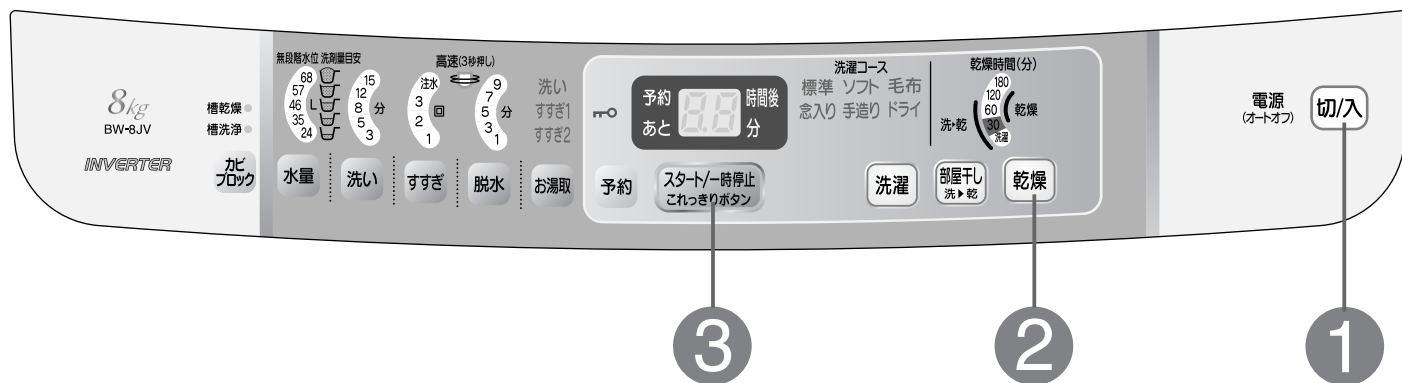
ご注意

●予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

標準コースで部分運転をする

■水量・洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)
■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)
■「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水時間よりも長く表示されます。
(排水時間や脱水するための衣類のバランスを取る時間が含まれるためです)

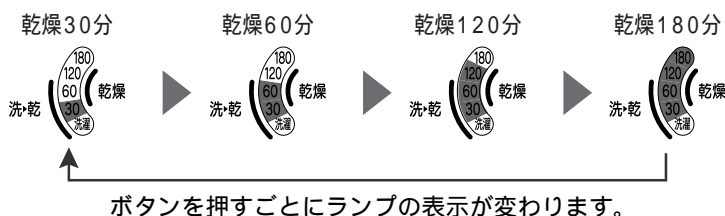
こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 切/入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ		洗い ボタンを押す
洗濯を分けて洗いたいとき **洗いのみ(水をためたいとき)**			水量 水量を選ぶ ➔P.29 ※水量の設定がないときは、自動的に決まります。	洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**				洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**				洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			水量 水量を選ぶ ➔P.29 水量の設定がないときは、「57L(53L)」になります。〔( )内はBW-7JVの水量〕	排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源「切」を押してください。

洗濯液を2度使うとき

各ボタンでコース内容を設定する → P.29	5	6	終了 メロディ(ブザー)でお知らせします
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →	お湯取 風呂水を使う行程を設定する → P.22 (風呂水を使わないときは6へ進む)	スタート/一時停止 これっきりボタン スタートボタンを押す	洗濯〜脱水を設定した内容で運転します。
→			洗濯液は残ったまま停止します。
すすぎ ボタンを押す →			すすぎ液は残ったまま停止します。
→ 脱水 ボタンを押す →			すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ ボタンを押す →			すすぎの前に排水、脱水し、 すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →			すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水 ボタンを押す →			排水して、脱水します。

乾燥をする（エアジェット乾燥）

■洗濯終了後の洗濯物を部屋干しした場合と同等の乾き具合に仕上げます。

準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、片寄らないように入れる

次のものは乾燥できません。
●「仕分けと確認」➔ P.14 の衣類

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、希望の時間のランプを点灯させる

●乾燥時間の表示以外は消灯します。

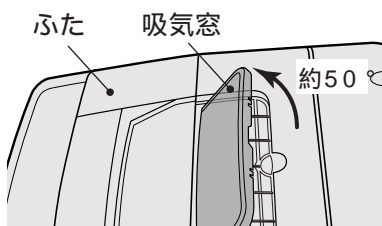
3 ふたを閉めて、吸気窓を開ける

スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

メロディが鳴ったら終了です。

■吸気窓は、約50°まで開けると「カクッ」という感触があります。

ふた 吸気窓 約50°

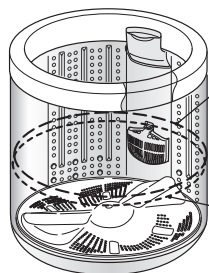
ご注意

●吸気窓を50°以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

お願い

●**タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。**
洗濯物の容量、種類、気温・湿度・室内の換気状態、季節や設置環境によって、乾燥不足や乾きムラがあります。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。
そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

●洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。➔ P.38

乾燥できる洗濯物は

■乾燥できる洗濯物の量は化繊4kg以下、化繊混紡3kg以下です。

化繊4kgの目安 ※
上から6番目の脱水穴が目安です。

化繊混紡3kgの目安 ※
上から8番目の脱水穴が目安です。
(糸くずフィルターがかくれる程度)

ご注意
●洗濯物は目安位置以上に入れないでください。洗濯物を傷める恐れがあります。
●洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、シワつきが多くなります。

※位置の目安は脱水後の湿った洗濯物をほぐして入れたときです。

■乾燥時間の目安

組み合わせ洗濯物の場合：定格容量約3kg
〔例〕化繊2.1kgと混紡0.9kgの組み合わせ

			乾燥時間（60分(1時間)／120分(2時間)／180分(3時間)）
化繊	400g (ポリエステル：100%)	ブラウス 2枚	120分
	700g (ポリエステル：100%)	ジャージ 上下	120分
	1,000g (ポリエステル：100%)	フリース 2枚	180分
混紡	400g (ポリエステル：65% 綿：35%)	ワイシャツ 2枚	180分
	500g (ポリエステル：85% 綿：15%)	パジャマ 上下	180分

乾きムラがある場合は、追加運転してください。

●上の表は化繊と混紡を一緒に乾燥した場合の、それぞれの洗濯物の乾燥終了までの時間を表したものです。
●上の表は目安です。洗濯物の種類に応じて時間を設定してください。

ご注意
●裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
●綿の割合が多い混紡製品は、量を少なくするか、運転時間を長くしてください。
●風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低いため、乾いていないと感じる場合があります。

■乾燥できる洗濯物の重さの目安

ワイシャツ
(混紡：約200g)

ブラウス
(混紡：約200g)

フリーストレーナ
(化繊：約500g)

ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)

ウォッシャブルシルク
(絹：約200g)

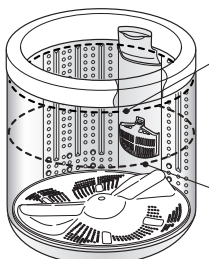
ジャージ上下
(化繊：約700g)

キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)

パジャマ（上・下）
(混紡：約500g)

作業着
(混紡：約800g)

こんなときにも便利な乾燥機能

■3kg以上(4.8kg以下)の洗濯物も1時間の乾燥運転をすることで干し時間を約4割短縮できます。

乾燥した洗濯物4.8kgの目安 ※
洗濯・脱水槽のステンレス部の上端までが目安です。

湿った洗濯物4.8kgの目安 ※
上から5番目の脱水穴が目安です。

ご注意
●洗濯物はほぐしてから洗濯・脱水槽に入れてください。

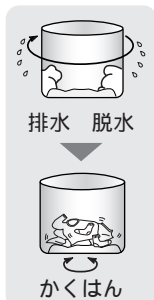
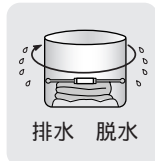
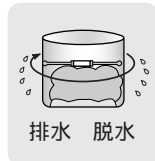
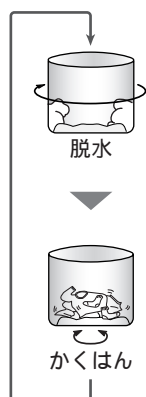
※乾燥運転できる洗濯物の量は4.8kg以下です。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

コース	水量 8JV	水量 7JV	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標 準	57～24L	53～24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68～24L	62～24L	3～15分	ため、注水すすぎ1～2回	
念入り	68～24L	62～24L	8～12分	回転シャワーすすぎ4回※1	ためすすぎ
	68～24L	62～24L	3～15分	ため、注水すすぎ1～2回※2	
ソフト	68～24L	62～24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68～24L	62～24L	3～15分	ため、注水すすぎ1～2回	
手造り	57L	53L	3分	注水すすぎ	—
	68～24L	62～24L	3～15分	ため、注水すすぎ1～3回	
毛布	68L	62L	25分(表示は15分)	ためすすぎ	ためすすぎ
	68～24L	62～24L			
ドライ	35L	34L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
	35、24L	34、24L			
部屋干し 洗▶乾	57～24L	53～24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68～24L	62～24L	3～15分	ため、注水すすぎ1～2回	
乾燥(エアジェット乾燥)	—	—	—	—	

※1「お湯取」設定時または、すすぎを再設定した場合は、ためすすぎになります。
※2 すすぎを3回に設定できます。➔ P.7、46

●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
●給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
●洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。

脱　水

乾　燥

コースの切り替えについて

●「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

運転内容の変更について

●「スタート」後は、「スタート/一時停止」を押して変更します。(「予約」運転は電源を切ります)
設定水位に達したあとは、一時停止しても「水量」と「洗い」時間は変更できません。
「洗い」が終わると変更できません。
(24Lの場合は、洗剤量センシング後から、洗い時間と水量の変更はできません)
●内容を変更できないコースもあります。
(「毛布」「ドライ」コース)

○○○ 運転する行程
標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥	所要時間の目安		
洗濯	洗▶乾部屋干し		洗濯	洗▶乾部屋干し	乾燥
7分 1～9分	—	—	39分 (25～56分)	—	—
7分 1～9分	—	—	53分 (32～61分)	—	—
3～7分 1～9分	—	—	38分 (29～42分)	—	—
3分 1～9分	—	—	28分	—	—
7分 1～9分	—	—	59分	—	—
1分	—	—	29分	—	—
—	30、60分	—	—	63、93分	—
—	—	30、60、120、180分	—	—	30、60、120、180分 または ➔P.41

●「標準」「念入り」「手造り」「ソフト」「部屋干し洗▶乾」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2～4分)を行います。ただし、洗濯物の量によっては、「ほぐし脱水」を行いません。➔P.44
●(　)は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。
●BW-7JVの所要時間は、約1分短くなります。
●電源を入れると、最後に運転したコースが記憶されています。(「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)

いろいろな使いかた

温度センサー制御を設定・解除したいとき

■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

設定時

設定ありのときは、このドットが点灯します。(スタート後消灯)

解除時

解除したときは、このドットが消灯します。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **部屋干し洗▶乾 を3秒以上押す**

●「標準」「念入り」「部屋干し洗▶乾」コースで動作します。
（「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません）
●お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●設定内容は記憶されます。

高速脱水を設定・解除したいとき

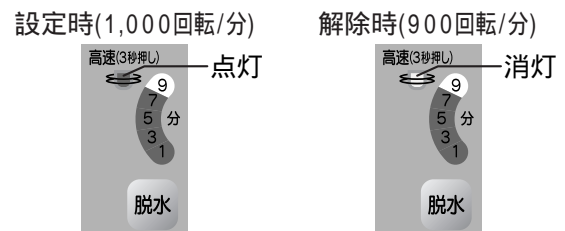
■1000回転／分の高速脱水で、衣類の水分をしっかり飛ばして、干し時間を短縮します。
（「ソフト」「ドライ」「槽洗浄」「部屋干し洗▶乾」「乾燥」コースは設定できません）

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **脱水 を3秒以上押す**

●設定内容は記憶されます。

設定時(1,000回転/分)

解除時(900回転/分)

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■脱水終了後にほぐす動作を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。
（「毛布」「ドライ」コースは除く）

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を3秒以上押す**

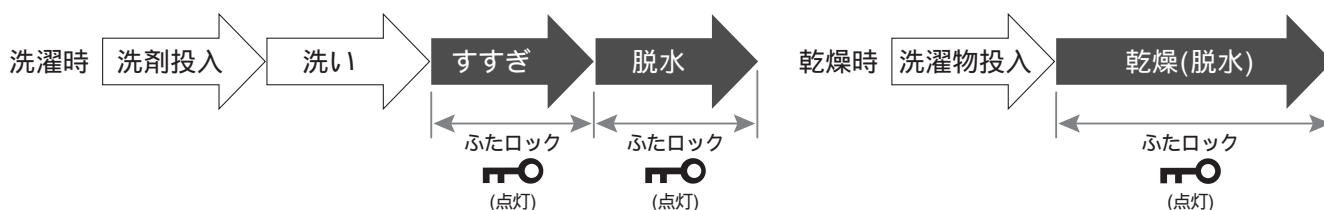
●設定内容は記憶されます。

設定時

予約 あと [h] 時間後 分

解除時

ふたロックについて

■安全のため、洗濯時や乾燥時は、ふたがロックされます。

ふたを開けたいときは

スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す** (消灯)

運転動作が止まるとふたロックが解除し、
ランプが消灯します。
(いたずら防止モード設定時は点滅します)

再スタートするときは

ふたを閉めて、

スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す** (点灯)

ふたがロックされ、ランプが点灯します。

いたずら防止モード

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。
工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. **ふたを閉め、** 切/入 **を押し、電源を入れる**
2. 洗濯 **を押し、「標準」コースを設定する**
3. 洗い **を3秒以上押す**

設定時 点灯

解除時 消灯

●設定内容は記憶されます。

メロディ(ブザー)音・終了予告音を変更したいとき

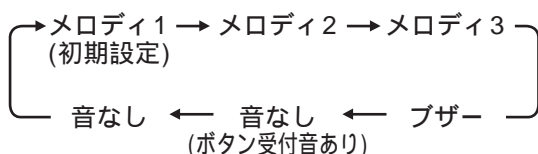
■運転の終了予告音(終了10分前)と終了を、メロディ(ブザー)でお知らせします。
■メロディ(ブザー)を変更、または取り消したいときは、

切/入 **を押し、電源を入れる**

メロディ(ブザー)変更、または消す

水量 **を3秒以上押す**

次のように切り替わります。

メロディ1 → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) → 音なし → メロディ1(初期設定)

●設定されると各メロディ音が鳴ります。
音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。
●設定内容は記憶されます。

終了予告音の設定・解除

運転スタート前または一時停止状態で
スタート/一時停止 これっきりボタン **を3秒以上押す**

設定完了は、ボタン操作音と「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。
※終了予告音は、設定したメロディによって変わります。
解除したときは、ボタン操作音と「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。

●工場出荷時は「設定あり」にしています。
●脱水中、衣類のアンバランスで脱水をやり直したときは鳴りません。
●設定内容は記憶されます。

いろいろな使いかた(続き)

念入りコースですすぎ3回を設定・解除したいとき

■注水すすぎ3回、ためすすぎ3回を設定します。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を押し、「標準」を点灯させる**
3. **すすぎ を3秒以上押す**

   「ピピッ・ピー」でお知らせします。
4. **洗濯 を押し、「念入り」を点灯させる**

   注水すすぎ3回が表示されます。

●設定内容は記憶されます。

ためすすぎ3回を設定するときは

5. **すすぎ を6回押す**

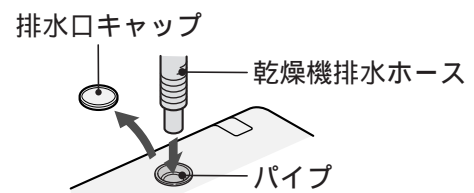
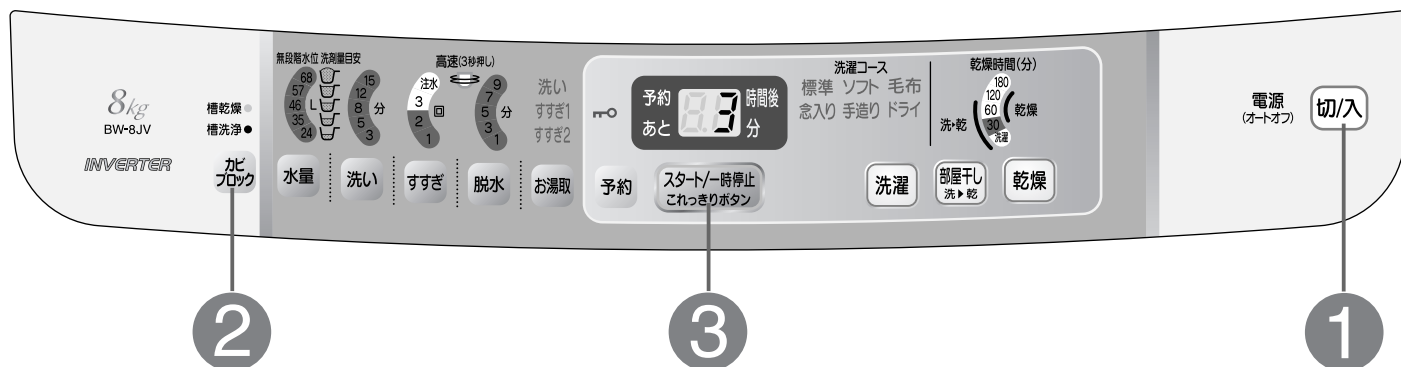
   ためすすぎ3回が表示されます。

●設定内容は記憶されません。

衣類乾燥機と組み合わせるとき

■衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

1. **洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く**
2. **内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む**
3. **衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、簡単に抜けないことを確認する**

   ●排水ホースを倒してご使用ください。

洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／カビを取る

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 カビブロック を押し、**運転したいコースのランプを点灯させる**

槽洗浄　　槽乾燥

さらに カビブロック を押し、**希望の時間を設定する**

 または

（3時間）（11時間）

市販の塩素系漂白剤または別売りの洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に直接入れる →P.60

■お湯取設定したいときは → P.22

お湯取 **を押し、運転したい行程のランプを点灯させる**

※「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定は変更できません。

3 ふたを閉めて、スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

ふたを閉めて、吸気窓を開ける

メロディが鳴ったら終了です。

カビブロック を押すごとに設定が変わります。

カビを防ぐ

槽乾燥	20分間の乾燥運転で、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

カビを取る

槽洗浄	洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を洗浄します。

こんなときに

（3時間）	（11時間）
2か月に一度程度	石けんかすが発生したときしっかり掃除したいとき
市販の塩素系漂白剤500mLを使う。	別売りの洗濯槽クリーナーを使う →P.60

「槽洗浄」の洗濯・脱水槽動作

給水

かくはん(約15分)

停止（3時間：約105分 / 11時間：約790分）

ためすすぎ2回

排水→脱水30分

ご注意

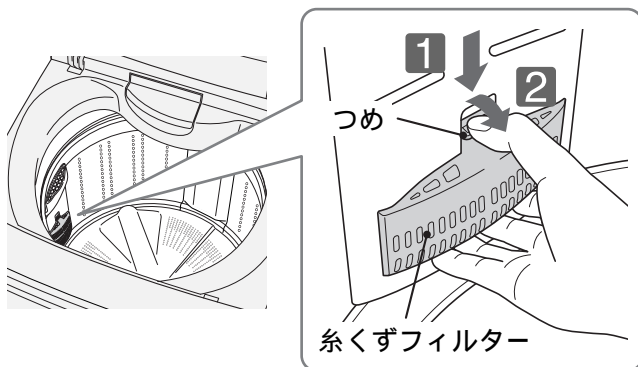
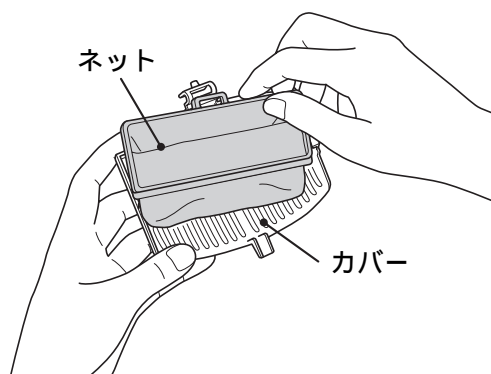
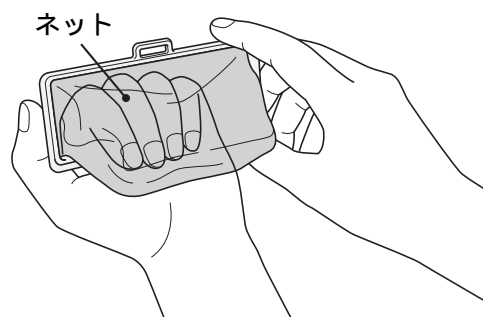
- 衣類は入れないでください。
- 槽洗浄の際は、ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。

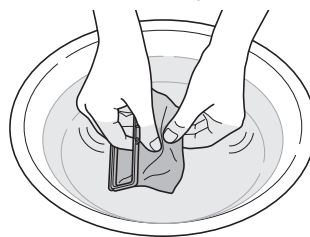
お手入れ

糸くずフィルター（お手入れは、洗濯ごとにしてください）

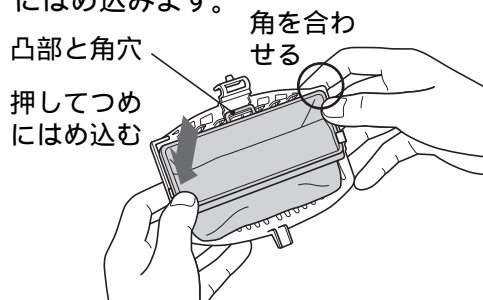
1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま

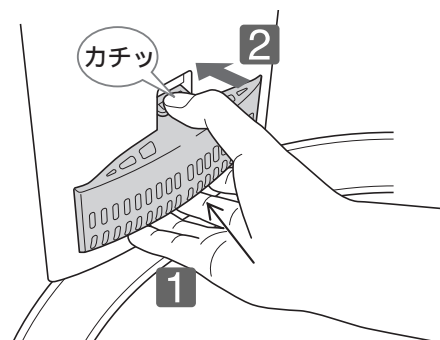
2 手前に倒す

2 カバーからネットを外す

3 ネットを裏返しにする

4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

5 ネットを元に戻す

●裏返したネットを元に戻します。

●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。

6 フィルターを元どおり取り付ける

1 カバー下部のつめを入れて

2 カチッと音がするまで押し込む

お願い

●糸くずフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター → P.60
(型式 NET-K7BY)

ご注意

●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。

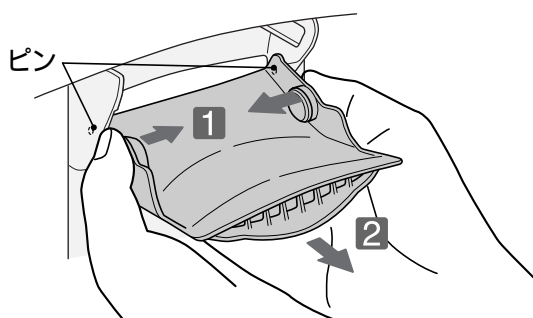
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。
衣類を傷める恐れがあります。

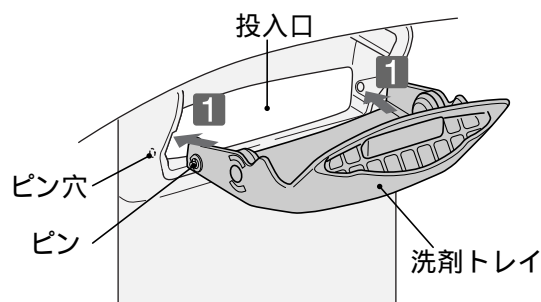
洗剤トレイ（洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら）

●洗剤トレイを取り外してお手入れしてください。

洗剤トレイの外しかた

1 洗剤トレイを押し上げながら片方を内側にたわます

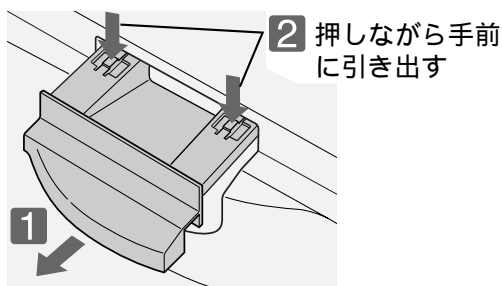
2 ピンを片方ずつピン穴から外す

洗剤トレイの取り付けかた

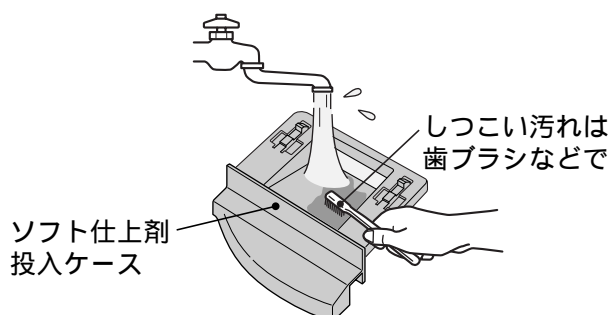
1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む

お願い
●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯で洗い流してください。
●洗剤トレイの水気をふき取ってください。

ソフト仕上剤投入ケース（ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し

2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

2 水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う

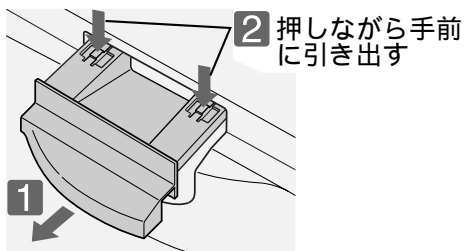
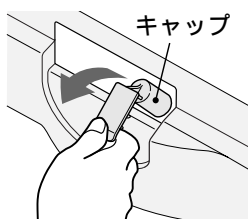
3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

お願い
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●元どおりに取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースに約40℃のお湯を入れてください。

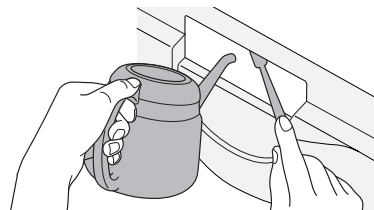
お手入れ(続き)

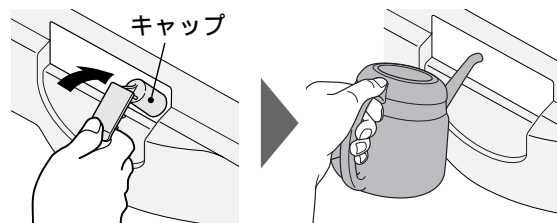
給水ボックス（仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り外す

1 ケースを引き出し

2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

2 内部のキャップを外し、きれいに洗う

●ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から、キャップをつまみ、取り出してください。

3 ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

●水があふれでて、周囲に水がかからないように注意してください。

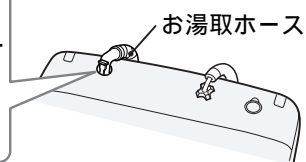
4 キャップを元どおり取り付けて、水で取れた汚れを洗い流す

●キャップには取り付け方向があります。図のように入れてください。
●キャップを元どおり取り付けるときは、根元までしっかり押し込んでください。

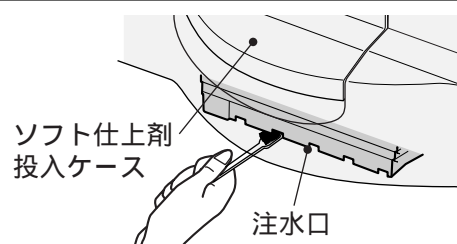
風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

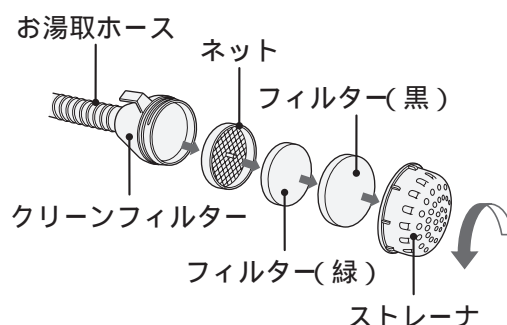
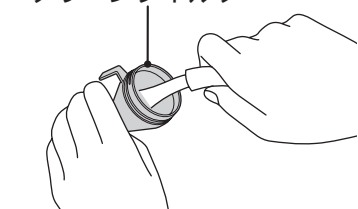
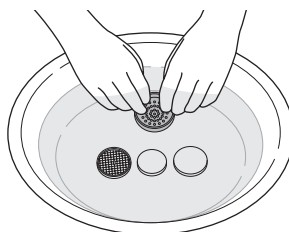
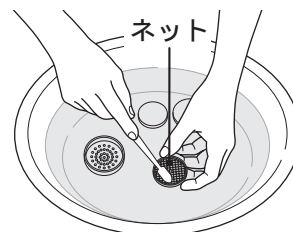
1 お湯取ホースを外す → P.21

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける → P.20

注水口（ごみが残っていたり、汚れていたら）

●歯ブラシでシャワーの穴を掃除してください。

クリーンフィルター（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する

●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすく、風呂水ポンプの故障の原因になります。

強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。

ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする。

ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す。

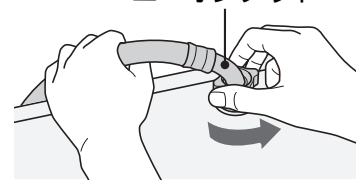
1 **水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる**

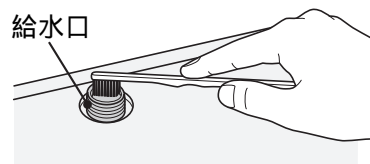
2 **カビブロック を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ**

3 **スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、スタートする**

4 **約10秒間運転し、切/入 を押す**

外すときの水の飛び散り防ぐためです。

5 **ユニオンナットを緩め外す**

2 網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く。

●ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除する。
●網を外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

お手入れ(続き)

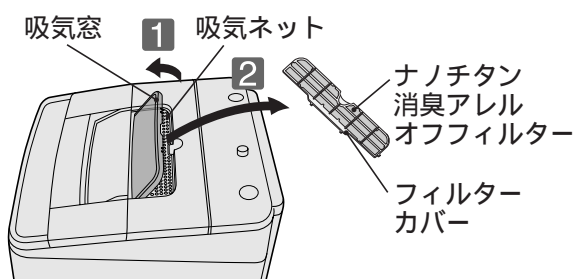
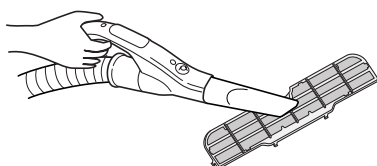
ナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気ネット（ごみが残っていたり、汚れていたら）

1

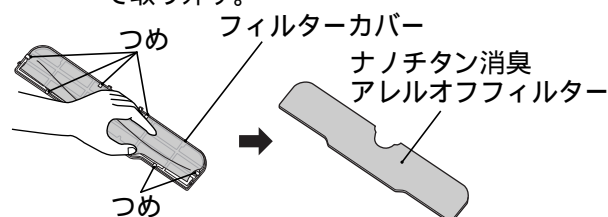
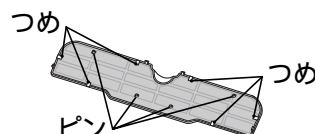
1 吸気窓を約50°の位置まで開ける

●「カクッ」という感触があります。

2 フィルターカバーを取り外す

●吸気窓、吸気ネットが汚れたときは、柔らかい布でふき取る。

2 ナノチタン消臭アレルオフフィルターが汚れたときは、フィルターカバー側から、掃除機で吸い取る

●汚れがひどくなった場合には、ナノチタン消臭アレルオフフィルターの交換をおすすめします。

3 汚れが取れないときは、フィルターカバーから外して、柔らかい布でふき取る

●フィルターカバーのつめ（6個所）からナノチタン消臭アレルオフフィルターをつまんで取り外す。

4 フィルターカバーにナノチタン消臭アレルオフフィルターをセットする

お願い
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターは、フィルターカバーのつめ(6個所)、ピン(4個所)にはさみ込むように取り付けてください。

5 吸気ネットの上にフィルターカバーを取り付ける

6 吸気窓を閉める

お願い
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターは水洗いをしないでください。
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターを掃除するときは、洗剤を使用しないでください。
(フィルターが変色することがあります)
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターは消耗品です。➔ P.60
紛失、破損したとき、汚れがひどくなったときは、販売店でお買い求めください。
ナノチタン消臭アレルオフフィルター（部品番号BW-8GV-009）

本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

お困りのときは

残時間・予約時間表示部にこんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容		確認するところ	直しかた
	給水できない （40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位(約10L)にならないとき）	●水栓は開いていますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	一時停止 ▼ 異常を取り除く ▼ 再スタート
	排水できない （5分たっても排水が終わらないとき）	●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれていませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・凍結していませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが長過ぎませんか。➔据付説明書 ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	（同上）
	乾燥運転できない	●洗濯・脱水槽内に水がたまっていませんか。	脱水してください。
	槽回転できない （槽回転洗い・すすぎ 回転シャワーすすぎ 脱水・槽反転かくはん）	●ふたが開いていませんか。	閉じる ▼ 運転再開
	脱水途中止まり	●洗濯中の衣類が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート
	槽回転できない （脱水）	●泡が多く出すぎていませんか。	すすぎを行ってから脱水してください。
	ふたがロックできない (ふたが完全に閉じていないとき)	●ふたの下に異物が入っていませんか。	異常を取り除く ▼ 運転再開
	槽回転できない （洗い、すすぎ、脱水）	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ➔据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート
	ふたのロックが解除できない	●ふたの下に異物などが入っていませんか。 ●ふたをきちんと閉めてから、一時停止し、再スタートしてください。	再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください
	布ほぐし異常 (布がからんで布ほぐしできない)	●乾燥中や脱水中に洗濯物が片寄ったり、からんでいませんか。	一時停止し、片寄り、からみを修正後、ふたを閉め再スタート
	布ほぐし異常 （衣類の量が多く、かくはん翼がロックしているとき）	●乾燥中や脱水中に洗濯物が片寄ったり、からんでいませんか。 ●洗濯物の量が多くありませんか。	電源を切り、洗濯物の量を減らし、再度運転してください

●上表以外の異常報知(F1、F8、Fh、Fb、FC、FPなど)がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

■電源オートオフについて

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
・一時停止の状態
・ふたを開けたままの状態
・本ページのような表示
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

現象	原因
運転しない	●停電または電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源は入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約に設定していませんか。 →P.36 ●スタートボタンは押しましたか。
給水しない かくはんしない 槽回転しない 脱水しない	●「残時間・予約時間表示部にこんな表示が出たら」の 確認するところ を参照ください。 →P.53
風呂水吸水しない	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。 →据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検) ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。 ●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤を使用していませんか。 →P.11、22
乾燥運転しない	●洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。 →P.53
ふたが開かない	●電源は入っていますか。 (脱水の途中で電源を切ったり、停電があると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。)
異常な音がする	●本体が傾いたり、がたついていませんか。 →据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。 ●糸くずフィルターが外れていませんか。
終了メロディ(ブザー)が鳴らない	●終了メロディ(ブザー)を消す設定になっていませんか。 →P.45
運転中、ふたが開かない	●いたずら防止モードの設定になっていませんか。 →P.45
水漏れする	●水栓の形状は適していますか。 →据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。 →据付説明書
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源は入っていますか。 (排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります。)
ブレーカーが作動する	●同一配線に冷蔵庫などが接続されていませんか。 ●専用の15A以上のコンセントを使っていますか。
水道水が給水されない	●お湯取設定されていませんか。 →P.22
排水状態が悪い	●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水トラップ内に糸くずや異物が詰まっていませんか。
ほぐし脱水しない	●衣類の量が多くありませんか。 ●ほぐし脱水を解除していませんか。 →P.44 ●「脱水のみ」または「すすぎ→脱水」から運転していませんか。

こんなときは故障ではありません

	現象	理由
風呂水吸水について	お湯取の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。➔P.23
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	すすぎの給水中に排水する	●脱水動作中に泡立ちの状態を検知したためです。洗剤の種類や量によって、泡立ちの状態を検知する場合があります。
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります)
	脱水の最後に「ガガガ」という音がする	●ブレーキをかけたことによるクラッチの反転音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります)
	洗い運転スタート時、「カラカラ、コトコト」という回転音がする	●内部のギヤ音が反響して聞こえるためです。 水が入っていると聞こえません。
	洗濯始めや脱水の最後に接触音がする	●洗濯物の量や質によっては、洗濯行程の始めや脱水行程の最後に、洗濯・脱水槽が外枠に接触することがあります。 洗濯行程の始めにおこる接触音が気になるときは、洗濯物の片寄りを直してください。
	脱水終了後、接触音がする	●洗濯物を取り出しやすくするため、ほぐし運転を行っている音です。➔P.44
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が洗濯物にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからふたロックを解除します。
	脱水中、電源を切ったあと、電源を入れても、ふたがロックしたままになる	●脱水の惰性回転が止まるまでは、ふたロックを解除しません。 (約3～5分間)
	「ソフト」コースでセンサー計測後に脱水表示が減る	●洗濯物の量により、脱水時間を制御しているためです。

お困りのときは(続き)

現　象		理　由
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化繊、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた洗濯物や洗濯・脱水槽に水が残っているときは、水位が高くなります。
	洗いの途中で排水する	●水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。
	上部循環シャワー部から水があまり出ない	●低水量〔24L、35L(BW-7JVは34L)〕のときは、上部循環シャワーが出ない場合があります。
糸くずフィルターについて	糸くずが気になる	●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
	残時間が増減する	●給水の状態によって残時間を修正します。
	残時間表示の「1分」が長い場合がある	●水道水圧、洗濯物の量により制御しているためです。
電源ボタンについて	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●電源を切ったあと約5秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。
	電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
結露について	表示部や透明窓が曇る	●洗濯時に風呂水を利用した場合には、蒸気で曇ることがあります。
乾燥時間について	設定時間がすぎているのに乾燥が終わらない	●設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や洗濯物の片寄り修正により、5～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)
乾燥仕上りについて	乾いていない	●洗濯物の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって、仕上がりは変わります。 ●「所要時間の目安」を参照ください。➔P.43 ●ナノチタン消臭アレルオフフィルターの目づまりによって、乾き具合に差が出る場合があります。(ナノチタン消臭アレルオフフィルターのお手入れを行ってください。➔P.52)
においについて	洗濯・脱水槽から異臭がする	●洗剤やソフト仕上剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。➔P.47
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ず「－－」表示のままになる	●外来ノイズの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	洗濯・脱水槽が濡れている	●出荷前の検査で、水を入れて試験を行っているため、外気温によっては結露水が洗濯・脱水槽に残っている場合があります。(使用上問題はありません)
	「念入り」コースでセンサー計測後に洗い時間が減る	●洗濯物の量により、洗い時間を制御しているためです。
	洗い時間表示が増える	●温度センサー制御を設定したためです。室温が低い場合に働きます。設定を解除するときは➔P.44

操作パネルの点字内容

■操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

もしものとき

凍結の恐れのあるとき

1 水栓を閉める

2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する

3 給水ホースを外し、下に向ける

●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

4 約30秒間運転して一時停止ボタンを押す

●給水ホース内の残水を抜きます。

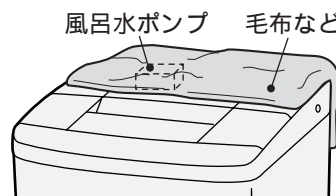
5 お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す ➔ P.21

6 排水ホースを排水口に差し込む

7 「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する ➔ P.38

8 一時停止ボタンを押してから電源を切る

●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける

4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)

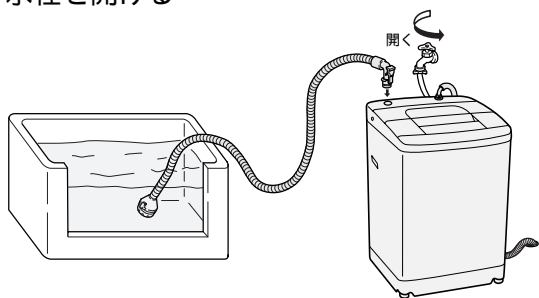
●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

5 次の3点を確認する

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

(2)電源を入れ「脱水のみ」➔ P.38 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、❷～❹を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→P.59 にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

53～56ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
型　式	BW-8JVあるいはBW-7JV
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00〜19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00〜17:30(月〜土)、9:00〜17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL　0120-145-458

(受付時間) 9:00〜17:30(月〜金)
土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)

【設計上の標準使用期間】　7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- **運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。**
- **設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。**

■標準的な使用条件

(社)日本電機工業会自主基準HD-116-5による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03〜0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回／年	

注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2009年3月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F92）
（部品番号MO-F92-001）
希望小売価格
1,260円 (税抜1,200円)

■洗濯機用トレー（YT-1）
●結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円 (税抜7,000円)

■糸くずフィルター(2セット入)
（型式 NET-K7BY）
希望小売価格
630円 (税抜600円)

■全自動専用設置台（UP-D2）
●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。
希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)

■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-8S3-041）
希望小売価格315円 (税抜300円)

■洗濯機用防水パン（TP-780）
●本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円)

■お湯取ポンプストレーナ
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-60RS1-048）
希望小売価格315円 (税抜300円)

■延長用排水ホース(約80cm)
（部品番号KW-50K1-023）
●排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格840円 (税抜800円)

■お湯取ポンプネット
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-7S-057）
希望小売価格315円 (税抜300円)

■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）
希望小売価格
1,050円 (税抜1,000円)

■ポンプフィルター
（部品番号BW-DV9F-081）
希望小売価格
315円 (税抜300円)

■洗濯槽クリーナー(SK-1)(塩素系／1500mL)
●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)

■糸くずボックス(WLB-1)(同梱排水ホース：長さ80cm)
●排水ホースに取り付け、洗濯中の糸くずなどを集めて取り除きます。
希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)

■お湯取ホース(約7m)
（部品番号NW-9S3-028）
希望小売価格1,890円 (税抜1,800円)
●クリーンフィルターは付いていません。

■ナノチタン消臭アレルオフフィルター
（部品番号BW-8GV-009）
希望小売価格
525円 (税抜500円)

■お湯取ホース(約5m)
（部品番号NW-9S3-029）
希望小売価格1,785円 (税抜1,700円)
●クリーンフィルター付きです。

■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。
●排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
希望小売価格4,200円 (税抜4,000円)

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

本　体

型　式	BW-8JV	BW-7JV
種　類	全自動電気洗濯機	全自動電気洗濯機
電　源	100V、50-60Hz共用	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	8.0kg（乾燥状態での布質量）	7.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量		
標準水量	57L（「標準」コース）	53L（「標準」コース）
標準使用水量	105L（「標準」コース）	103L（「標準」コース）
消費電力	330W（50-60Hz）	325W（50-60Hz）
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm^2｝	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm^2｝
外形寸法	幅608mm×奥行590mm×高さ1000mm	幅608mm×奥行590mm×高さ1000mm
質　量	41kg	41kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚　水　量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 1.7A		

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）

JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　**電話（　　）　-**

ご購入年月日　　　　**年　　月　　日**

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-J8487-5C
C9(C)